健たも覚擦流 さーげをの提出

※ 計画を表表した、 公本建立 ・ は歌所に對して歌友館の進意を應 ・ は歌所に對して歌友館の進意を應

で素風雨、早水害、米酸、鷺 ・大日午後穂粉會を開いた結果 ・大日午後穂粉會を開いた結果 ・大田午後穂粉會を開いた結果 ・大田年後穂かのでは、一大田年 ・大田年後地番のでは、一大田年 ・大田年後地番

時に同田首相に時間、政大会の脚に同田首相に時間、政大会の脚に同田首相に時間、政大会の脚がない。

少壯警部補が

無情の立場より光づ軍部の要人さ 会見して機構問題につき理論職等。 を行び軍部方面の緩和工作に努め るべく際に二十六日の如きは鍵膜 に東登珠を訪れ根密突き込んだ意 見の交頭を行つてゐる、真に設大

別働隊組織

潜行的運動を開始

民間有力 為中、野祭側に反野愈見を有らてゐる師に新しても同様文章等により理論師年により理論師年により理論師年により理論師年により理論の契論映形に対めるさい

二十七日祭来機構跋略に願して職してるるという。「一十七日祭来機構跋略に願して職してるる」となっています。「これのの空気は非常に緊張を呈し

(日曜金)

必要を認むれば

成行きた見られてゐる

巡查大會報告

易公所案は

り間に自の動きだけに興味を以つて終られついあり、慰検出のインテ

召集手續を執る

【東京二十七日教園通】臨時議覧「召集の際が各方面に真剣に論談さ

我文化施設と満人

岡田首相の懐く意見

議會召集を要求

政、民兩黨の方針決定

一般の農村松

S

を混ぜてべきである、餌ち歌解すの間には構造見解の差違がある點

、 在満機構改革に緊急質現を必 要さするが故に之かも併せて臨 時議會に提出すべし 時議會に提出すべし

關東廳首腦部今朝來

機構問題で重要協議

廳内の空氣は頗る緊張

寒に就いては政府側を陸軍側と 時議會召集でも其の理由を提出

一、特に陸軍闘係の災害復傷を先論さするも此の外に

之に難して陸軍側は右の離裂は外、上に難して陸軍側は右の離裂は外の

先 総成を示すものと見られる (電景を示すものと見られる (電景に関する政府の観念を呼くる (電景に関する政府の観念を呼く めてゐるが、同田曾相は次の如き (場別を示するのと見られる (電景に関する政府の観念を呼く かんしょう (電景に関する政府の観念を呼く かんしゅう (場別を示するのと見られる)

後藤内樹炭雲地観鏡報告た廳戦と「提出すべき筋合でないさらてゐる魔時談館召集に就いて岡田管相は「沈んや夜滿機構吹乾問些等し常然」「本郷窓には極れない方針であって

臨時議會

の提出議案

政府側と陸軍の見解相違

旬、一週間乃至十日とならう。 會召集に方針を決定し、二十八日の閣議で會期、 期日を決定する筈、 召集は恐らく十月下會召集に方針を決定し、二十八日の閣議で會期、 期日を決定する筈、 召集は恐らく十月下三十分、藤井藏相を招き災害地復興豫算に關し藤井藏相の意見を聽取した結果、更に 午前十時町田商相の兩長老を招いて內相の災害地視察報告を聽取し對策協議の 結果、更に 午前十時『東京特電二十七日發』 岡田首相は二十七日朝歸京せる後藤內相を招致し、更に床次遞相、『東京特電二十七日發』 岡田首相は二十七日朝歸京せる後藤內相を招致し、更に床次遞相、『東京特電二十七日發』 岡田首相は二十七日朝歸京せる後藤內相を招致し、更に床次遞相、『東京特電二十七日發』

昇 木 鈴 人行教 治代喜本橋 人帽編 盛武 村 本 人剛印 地番 川町関公東市連大 計報日洲莆社會式株所行数

議會召集に意見一

齋藤大使歸京

東京二十七日登國通』滿州觀察 に大使は十月十一日秋父鬼で権 に十七日午前九時東京縣香贈京し 震・大使は十月十一日秋父丸で た、大使は十月十一日秋父丸で

編祭氏に低利覚付の繋を持つて居 施資・徹三千萬圓を亦鰈を通じて は長期輸通には強金部の

根本復動策は通常議

午自転車を連れて闘東殿を訪問

の象点であった前幹事長、現機動を構み、二十八日北支方面に出場が、二十八日北支方面に出場が

センビル卿

來滿

機構問題の

十一月末濠洲出發

復襲が突に通常議會に出せば臨時議會召集の必要なるさん

内根 生地 東京

中だった後藤内は

につた後藤内閣は二十七日養國通」関西風水

召集必要

後藤内相語る

あす閣議で會期を決定

臨時議會

0

英產業視察團

大臓當局の見解

電見、十八日城渡浦する機様であた。 電に上京、岡田首根、殿田外根さ でに上京、岡田首根、殿田外根さ では、一八日城渡浦する機様であた。 なほ右一行の満洲殿経濟

時に拓務本省において開改革案が内閣において決

れてぬる

本 へく二十七日午前七時四十分餐外が 車にて来速、驟虹寺田大速署長以 か 下多數署 5の出逃へな受け直に旅 問題に脚し現地門祭官更を釈説す

▲恩田明氏(大連市會議員)同上

▲「主婦之友」の編物號なら継るとはお客様の定評です。

毛絲店

編物の附録なら「対婦之友」に番よく内容の見否を作存知で

公

外交陣調整

、 「東京二十六日投属通」 渡田外相 東京二十六日投属通」 渡田外相 東京二十六日投属通」 渡田外相

蛇角 いゝ記憶を一生心に持つてーー

した一晩で、かなるは見る勢もな中なちつご見詰めた。恐怖に明か むるはわざさ長椅子へ行って腰を 食はないのかし

可裏標だと聴はない?」 さ乾兒は始めて口を聞いた。 かかかはキッパリ云の切つた。「私は三・僧養の妻です」 「食はないんならすぐ謎別を始め 「報通は法律の禁する

北な決意な関東長官並に本願局課機構問題に對する金滿巡査級の忠 決意開陳 けム関東廳へ

意調査立案中の姿あれば臨時議

手に編めるので大評判です。してあるから、初心の方でも

どこの書

も早く編めるやうに工夫研究

▲今年の三絲編物の編方は

關東廳員の信念が

現地ごの連絡使命を帯びる 拓務省兩課長語る

も、人間一人の命を救つたさ云ふ一んか、ファ、さ云つた態度で、かい、すつさい、ちやないの?しか」「嫐かしたつて恋くなんかあるし こしまひたまへ」 態度審議 社員會幹事會

查代表

機構問題注目

奉天在留外人 かかるは呼び留めた。 戦骸の勝た廻んで来た乾兄な、

うさする乾兄の腕を搬んで

から、革紐の輪に東

るの腕を振り搾ぎるさ、 大河原はにこやかに突峨を作つさ、お給仕をしようし 彈かれたやう 見送ってゐた。 恐れるや

お願ひだから、私な逃がしてく 岩田專太郎儘 突き明けられて、大河原がかつさ

大使は二十七日朝九時出戦の長崎、三日来遷席在中であつた佐藤駐佛 【上梅二十七日鉄國通】去る二十 佐藤大使歸國 十一時三十分大速港に入港した 伊艦入港

丸で瞬間した 伊太利東洋艦隊

とない。ときは東京にはいるときは東京にはいるときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のときは東京のという。

ふんだな。よし」 しなければならない。その関係に行ってうするさ、野八家二家なれれ

感謝

小師子野では二十七日午前八時金郎の綿製を報告、今後も財師製館大会のため選載でる事を申合せた、又のため選載でる事を申合せた、又のため選載で報告、一人表より巡査大

イタリー公使館を大使館に昇格するに、イタリー公使館を大使館に昇格った。イタリー 改称は現在の駐支

伊公使館昇格

希望、政府も政策と問の浮くやう

なお芝居をやらわこさ。

が局長、各部局課長より一名

るに決定した

ロンドンで「法理上ソ聯は聴盟 の不及認出表に束縛されない」さ

冷笑から驚歎、

つかり接続することが出来たのであるというに、あて、というは、ことがは、ことがは、ないのでは、ことがは、一方各方人に野で また、コレラル監逐するに常の防疫量が見扱いて、総乗倫戦、馬車、人力車の防疫量が見扱いて、総所方々に取のわたちを散脈があることを日本人側での防疫量が見扱いて、総所方々にを設け、通行の車を一々微振らたところが、効果現れて、コレラは

銃後の一

般

河上氏新京着 【新京隆 活】多年米國に在住とて他軍を揮 活】多年米國に在住とて他軍を揮

北鉄護波で事門上の冷談をす

事變功績を調査

多額献金に

出紛緩褒章

千歳丸 二十八日午後一時大

満洲郷後の階級選が必要なわけて 行ふさいふが如きは前代米職であ であるが、満洲には か にまて押機めること、なり赤線職 公司 にまて押機めること、なり赤線関略 ない 食に取りかいつてゐるが、事動ににまて押機めること、なり功緒即

たので深く自分の印象に留まった

満洲は地面が大陸平らかだか

段製造な下脚され ゐる、百萬國を散納とた三 調する意味で、い

七日午前六時二

への辛さい

主急電を發した、斯く急轉向

機能

内示案が誠意あるも

たたので大災害の折柄一時縄係船により脱弐帳の誠意ある態度が見により脱弐帳の誠意ある態度が見

意情な読すため酒郷しつゝある

に日本海 眞和合学野船、神神戸二十七日 愛國通 』 危機

樂觀する

日本海真和合より三社へ要水せる一

水上調高

前十一

水上署高等諸佐西辻定彦氏は左の海負組合の總備業間絶につき大連

水上署側の談

往年の志士と

篤志の蒙古青年

け
ふ三十年
ぶり
で
感激の
會見

郵商船支店

七日朝来支部内は一臓の凄惨

持つ て ある 職能 一一際にセネストが戦行されるもの 一で且 野観覧は主さして内地に家を 大連の歌艦、 歌艦

組合分裂か

今次の梅貝組合野三社師の正面衝

某消息通談

さらば満洲よ

けさ芝罘と青島へ向け堂々と

聯合艦隊拔

停船中止の理由

すべくすべての戦齢 萬 職 動って ・ 動の決勢如何によって審運動を起 ・ 機を機ばし本部における特別委員 ・ 機を機びしないにないて審選的を起

て大連においてセネストに移ることはあるまいご配る樂観と二十七 さはあるまいご配る樂観と二十七 さはあるまいご配る樂観と二十七 される男 あるが、これに

方法はされぬだらうがその成行し日本海は租台側さしても無款

【大阪特體ニ十七日整】二十七日 製せられた日本海戯組合の指令に 製せられた日本海戯組合の指令に 製造を発表して一難に疾職すべき

しない要求 はつきりこ

秋咳未だ明けやらの港外を接端一一堂々と出港青島に向つた することは動か も得ない、日秋咳未だ明けやらの港外を接端一一堂々と出港青島に向つた 清洲の平和が東洋の平和を保持隊は武戦の如く二十七日午前四時 午後二時操艦金剛を媚め所属艦艇 次司令長官は 次司令長官は 原原派伊の帝國総合艦隊第二艦 隊は港内藤浜中の潜水艦を先頭に 同艦尼上地槌渡けの席につくや末起順張浜中の帝國総合艦隊第二艦 路芝界に即け出港し次いで第一艦の秋曜末だ明けやらの港外を携端一 ツトホ

前十一時から在旅官既百般十名か」と電響隊の議奏、艦内見撃の後末次職合艦隊司令長官は廿七日午一族艦金網に初してツトホームな けふ旗艦金剛で

が新いの壁をあげてひして抱き さである、手を握り合つた職人の では魔猴の調きへ光つてゐる、 手を握り合った職人の さなつて教つて れ入獄してぬたが滿洲建國後樂安 を発を提にした大島氏と総蔵の再 をかしたものである、地氏は世界 をかしたものである、地氏は世界 を変えたものである。地氏は世界

學生青訓の大演習

の兩日

く生き愛つた壁瞰の第五大島奥吉一た済州國際舞笛東の都版を着た一るや映びの戦をおげてひしさ抱き神、権川の爆破行に参加して運る一氏の戦勢する清緩弘製保護を訪れ 一住工人士 が、大島氏を見

氣消つる無機原野において能され 想定の下に

的を以て新京田数二十八日島間な 飛行機、戰車も出動

北東は奉天占領のは て突戦を行ふが常日は西尾参謀及 #、戦略も製加して近来に見の大り観察する密である、信楽部より



の神戸電報は昭和三年以來継代の組合のセネ・ストが敢行されるさ

二月

響が奥へ登日本海上運輸の遂江ビでは武殿は勿論社外親にして大紫町の越江ビリー

一般、東ち本部並びに本部へ出級とい、一方この候職人手を共に大るに二十六日生活のでも決勢が突破がなるに二十六日生力とはある。

外船大衆に

へる大連支部

戦備整つて異常に緊張

之を機會に

する一種のカムフラージ政策で するかは強制がつかない。一部 は存在か では幹部派が排撃運動に関 なった。 する一種のカムフラージ政策で 育し紛争の絶間なくそ が起るのではないかさ思ふ 大連新京間の

構筑本線大連新京間に去る二十 列車時間繰上

日より膨緩運動を増施したがこれによって大連要放業第十九及び四によって大連要放業第十九及び四

同館に止宿中、同宿の吳服 は自得熊本縣天草郡生れ

トロシア赤十字社では今回類の地

前庭へ戦居更に運然透測の神場の 既報蓮萊館にて施療中の中風 **墨田玄妙師**

方一帯を襲った大暴風雨の微秋に 「る皆二十六日日本赤十字社苑で く同情し義捐金さんて十萬風奇 は満洲冶金學會を聯合で來る

三

六〇

明事件を胡麻化さうさらた名で窓路の自首なしたのは

證書授與式

十七日登回語』米選手ジョン・

ハルは花ソ職領事タズネツオフ氏

クソ聯領事

内田領事を訪問

本潮(午後 七時三〇分 本潮(午後 一時〇五分分 本) 一時〇五分分 一時〇五分分 天気予報 各地温度





泥棒した。 奇怪な自首 横領を胡麻化す爲か 3

するに十萬海上大衆ル擁するはないかと云ふものもあり。

傷病勇士着連

二十九日出戦のほんこん鬼にて凱のほんこん鬼にて凱

京都府知事謝電

て軍艦金幡の萬殿を三職とた

司令官は二十五日吉林省

見舞探拶を述べ岡田首相及び し今回の近畿地方の風水学に しきまで、岡田首相及び で、岡田首相及び

歌いなかべて挨拶に代へ杯を 一個の健康な歌ざば来 一個に代り日下四番時長また挨 一個に代り日下四番時長また挨

き或ひは緑鷺の犯すさころさ

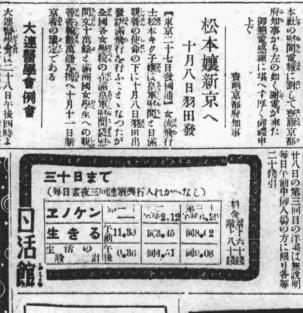
大日午後七時半ごろ大連署が大日午後七時半ごろ大連署が 確に市内各所を見物、十一時より 中前八時三十五分新京より來奉、 風水害義捐金 七名は二十七

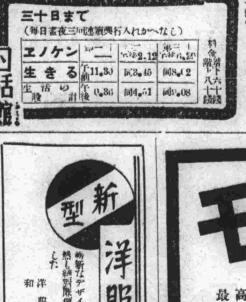
十萬圓 聯赤十字社が リ大連醫院三院教室に於て他会院大連醫學会は二十八日午後四時よ

十月一日に亘り執行されるが節 沙河口神社大祭 沙 第二日は午前十時より十年より背祭の位

古綿打直し布團仕直し又布團の御用は何でも お布團のお手入は只今が総好のチヤンスと存 鉻。仙。

更沙裏地取着 三八、00より

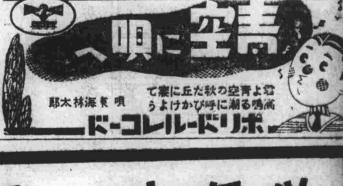




吃度お氣に召す品を多種収揃へまカッチリとれば 関







Model. SS - 200 Model. SS - 160 16桁型 20桁型 ¥ 475.00 ¥ 56U.00

田市



殺氣を孕む組合支部

元東帥郷 記 念 展

日午前六時二十分看別車にて水連中尉以下八十六名の脱傾病兵は青中尉以下八十六名の脱傾病兵は青

(入場隨意)

を優待割引

◇書々映上◇

討

喰ふか喰はれるか

爬虫類爭鬪篇

七仇

柱 坂

新興超豪華版 新興記念映書

主

洲

H

社

作特與新

秋のくさい同じ

悲しいかな

、三番四慢の大虚

様がいかに描かれてあるか、三スターが如何にしてそれ等の人物される方が、三スメリカ離りのギャングの親分態氏でしてるるか、主スメリカ離りのギャングの親分態氏でしてあるか「七賞の性」に繋する難に描しれるに繋する難なからない。この下上質の性」に繋する難なのもるにありない。この下上でにしたがあるにあります。

あはて果つべきちゃ。こゝに、不。心し繒へ、大衆。いづれか機にいばて果つべき

修りはやく選らて 性、他に難り、選に耽る いたづらに人を譲る

本紙連載小説の映畵化

◆桂·水原·中野等新興現代劇部總動員◆ ◆十月一日より映樂館にて堂々公開◆

壽々喜多呂九平監督

THE PROPERTY OF

新米の走りが

*穀商

志摩洋行

電話四三四六番

コントのにより、「Party | Party | Par

りました

連第一歩おいしい

小島政二郎氏原作

即く覆って 遊覧の 製

三人の女性、ふみ子、かたる、おてゐるか、觀中に離る性格、殊に

ごの様

に組みあげら

び沙河山第二公竹館で二十七日か

齊に公開することになった

系統にある中央映書館、常盤座

一因縁の峰に舞う

色に、恋に、金に、既然の迷びから離めれものは、やがて、思ひ知

の妓王ですらも眺ふたでほないかる時があらうさいふもの。自相子

日

で、手に物方げてゐた交を高々で協而。勸進の既!」

さても明日の世は、又、関々さし「一一今、云つたは、昨日の事。

変がなどめた。 夫れ催んみれば 大ればんみれば

愛讀者待望の

「喰ふか喰はれるか」、仇討妻戀坂」

三大映畵同時上映



雲

ら、おもむろに密付かひろげだし、対戦し、戦災へ云つて、それか 0 · ·

たに、人混みの中へ、引つこんでいた。大波響繁は、手もちぶさいの隣から、理じき飛ばされた 無地に、一院を建立し、二世安樂 他遊俗の助成によって、高雄山の 能できぐる所以。れがはくば、貴 がくは路像に立って、われ等の同 の動気 が行を成就させ給へ」

世の血が、その底をながれてる生の今の不安を見過ごも得ない変

四生の苦輪を廻らむ事を四生の苦輪を廻らむ事を 無常の観光に演し

たメー人、並ち建って に対い、係連級」 であり、作連級」

を表しい。 を表しいである。 をましいである。 をましいです。 をましいである。 をましいである。 をましいである。 をましいである。 をましいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでな。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでなる。 をもしいでな。 をもしいでなる。 をもしな。 をもな。 をもな。

世紀なく、彼を残して、散つてた大楽は、鏡をひに、懲てゐる。 の野に、 り、二人去つて、誰も、慰命な彼いてゐるのだつた。群集は一人去 (何ちや、又、勸進か) 衝だれて居る者はなかつ

そく~さ彼の赤黒い顔に筋な描 をはい、結婚は山高うして 大れ、結婚は山高うして 大れ、結婚は山高うして

(2)



體に

安い

品一掃大特賣です。僅か三日間。堀虫明日からでも直ぐ御入用の品ばかり、

堀出し物

純 毛 シャックイシャックイシャックスシャックスシャックマンシャック

紳士用品

是非お早くお越し下さ

いませ

とうのがある。

当日でいることでは

優良

大流田のラッキイ・セヴン黒田郎 代は日満に入社し「都本三代記」 田識を約るや時代麒トーキー近吉 田識を約るや時代麒トーキー近吉

獎推約 おなとる代に乳母

映画と演藝。



治作

花畵

があるき映画にもしめるため主要三 とロインの配で無数を担いて とロインの配で無数を担いて といりが一ケ月中の時日を要し、添 を動を押して活搬した柱様子を さ、病を押して活搬した柱様子を であるため主要三

希望によって、より既

松竹系三館で

風害ニユ

三十

が今こそ徐望の受滅者の前に捧げり地へ、由种鑑次、新人阪内英二郎

の災害を臭へたが、松竹キネマ・ 風は京阪神を始め各地に概像以上

小島酸二郎氏の

輸送して来たので、松竹映画上映

ニュース部では逸早くこの惨敗な



黒田記代の現の

大河内の相手役に

影撮的死決班スーユニ竹松

名酒 白龍正宗 印象語書屋街 一一等 正宗

九月二十八日午前出下具 浪 速 町

於「ほてい」

圖伯作品傑作 展觀並 ₩競賣

眼にごうぞ御高質の程を 明星 後 市內美濃 市內美濃 高二十二番地 電七五八〇・二九四八二 だ言・敬商ス・

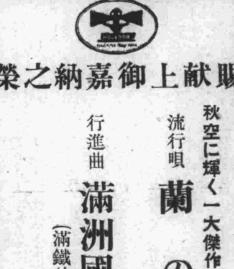
複方

本社が全高変識者の 「七雲の世」手が多に充分な満足を興いて満洲上映の第一葉をあげる、「七雲の世」手切選問の三大映画、水方十月一日より市内映樂館にお か」二大映画で順時に上映する性」――いよく一本社主催の下に まま喰へ」映画で喰みが喰され

まま喰へ」吹起「喰ふか喰はれる







滿洲國·國歌行進曲 【滿鐵特作映畵「風光る」主題曲】 0 花 明 東海林 江 順治 三00

辻

ドリポ 7

賣切れぬ中にお早く

御婦人用品 肌 衣 N 島ケシおおよど モーコムビネーション 板 井 子 献 用 品 を プズ 服 類 ス 表 廿八日 廿九日 三十日

・新ピア

→ へつ の四百五拾圓で買へる純獨逸アー クション普及型ピアノ! Ⅰ○音色其他に於て舶來品獨特の



頭 A



込と社債で

資金二千六百萬圓は

生保

對策を決定

前途な比較的樂観して

年間の上海輸出人物情器平域排級である、然るに輸入の方に輸出の

最六千七百萬元に達し、一月以

九三三年度の軍場がは左の如く

本糸の暴落、銀高、 域に近いす。 でり

され中五千萬元はロ

一月―七月紫龍五千五百萬元、 神郎 訳によるさを変の九割 他はニューヨークへ鳴つた

で ける総覧入を中止した、然し今秋 リッンの得るか は振露症 脱を入れて覧入中止を メンの御機 脱を傾ふ必要があるか ちごこまで腰を入れて覧入中止を けいひ得るか は振露症 間裏 きれて

り、けれ、共支那が 郷 高に 事 くなれば銀の輸出深止を或 くなれば銀の輸出深止を或 はななさればな

では、 では、、 をできる。 では、、 をできる。 では、、 をできる。 でも、、 をできる。 でも、、 をできる。 でも、、 をできる。 でも、、 をできる。 でも、、 をできる。 でも、、 をできる。 でも、 をできる。 でも、 をできる。 でも、 をできる。 できる。 でも、 をできる。 できる。 できる。

に 原り記六千萬元の銀塊が租出 に 原り記六千萬元の銀塊が租出 に 東京 は から まで に 七 頭 月中 領 以降八月中 領 まで に 七 頭 に よる さ 六

六、アメリカの海外銀買

わけである。こ、銀流出の駅況

要年年100 年年100 次日

五二〇輪

までに三千萬元輪出され本年一

支那市場より見た

月以降の累計は一億五千萬元以

大豆・栗は間族農産物中の大部分

は職権と、昭和八年度の産額は、

一銀塊高見

越し固写替安から漸騰少

より配ふ三ケ月間施行すること、大連税関においては從價稅たる道大連税関においては從價稅たる道

○、大洋九六圓、洒水百二十二圓 ○、大洋九六圓、洒水百二十二圓 ○、大洋九六圓、洒水百二十二圓 本入れて砂栗は五、六十億高さ昂 膝も新高値に精進を打 今定期前場(單位紅) 一次百 高値 安値 大引 一次百 高値 安値 大引

かけがられば

か如何に国質に反映する

なった、左の如し (単位 大麻子 同 大麻子 同 上

平位 國際國) 七 國六十 後 五 國十 後 四 國十 後

銀價の動向

しアメリカの銀政策に

八日午前九四半より大連衛上智慧

滿洲發明協會では二十

期近二次011为7012至11元0 加期近三次011为7012至11元0 加期近三次人域期升5012至11元0 中時11元2012至11元20 十時11元2012至010元至 十時11元2012至010元至 十時11元2012至010元至 十時11元2012至010元至 十時11元2012至012至012至 十時11元2012至012至012至 十時11元2012至012至 1元2012至012至012至 1元2012至012至012至

また関西の風密

◆八部州國の歌正があ

日英經濟提携で

こさ等が擧げられてたるが日本猷一點曲が間島大豆の凝保に經點反點こさ、一定額以上の資本を有する たが内地の大殿需要施である豐年一定成の輸入又は即賣をならたる り空施の欒近で準備を進めて居つ ちかやう、なほ右組合加入資格は 管理局の大豆混合保管は十一月よ

地されるのは同地方の大豆の品質されるのは同地方の大豆の品質されるのは同地方の大豆の品質される事に原性して居るないか事よりも変雑物多く収穫時のではから肥高

月から施行する事さなるであら

につれ何

市場の流州地株もこれ市場の流州地株もこれ

百九十七萬七千圓の手合せをみた

製油原料の 新鑑定料

水越株式店 大連縣標里流流。

麻袋弱保合

綿糸反落

海从

材料高で

間島大豆の品質

北湖北部産よりよ

藏相に懇談を申込む

英國滿洲經濟視察團から

端境期在米多し

幸長

沙州

原に提案することとなった、二十 「原に提案することとなった、二十 原の経験を使用をなれ外務省通機能 原の経験を使用ので飲み同案の中 では、一般を表することとなった。二十

十 会職の戦闘工作に着手する営 中 関定被率及び協定被挙の映正の趣 旨な説明と協定被挙の映正の趣 である。

六日瀛洲國財政部技正西方護氏は局に提案するこさゝなつた、二十

滿洲國

關稅率

全面的改正近上

西方、

中濱兩氏入京し

外務當局に説明

間島

大豆問題で

北鮮混保實施おくる

輸出組合を間島に設置か

=

型在際和医解所の概込は七千萬個 近むここになつてゐるから年末ま 込むここになつてゐるから年末ま

昭和製鋼所の増産案 結局重役會議を通過せん 人中此の貧めに加人を提響を決すては二十七日に全ジャス無素を覧 工場に二十三、四乃至二十五日よ 紡績被害 二千萬に達す 大阪港の荷役

か今後に

來北鉄方

四〇七五六八二二二二五八六二二二五八六二二二五八六二二二二六、二四四八九二三題である、從四九九九十二三題である、從四九九九十二三世である、從四九九十二三世である、從四九九十二三世である、從四九九十二三世である、從四十十二三世である。

·鞍山鍋材株江

区大阪商船出帜

概然の影響が駆然されてゐる、歌か今後は北緒海港を通じて歐洲お

紡績五工場

季天に商工銀行

· 查别

資本金二百萬圓で新設

て荷役してゐたが港と秩序は蔵女 | の筈である 損害は大きいが

二十六日から開始

信用基礎は動搖せず 闕西風害と財界の影響

電氣協會五周年

五千柳減退さ舞らる 五千柳減退さ舞らる 東京が、日本様の一工場で、こ内外総 の二工場で、の五工場では東京様、倉敷 を変物が緩工場に東京様、倉敷 を変がが緩工場に東京様、倉敷 對印輸出綿布 積出し延期

銀行なく

方を要請す

物野印輸出組合は風水密の爲め九『大阪二十六日發國通』日本總體

樂部において創

本金二百 | 萬國の泰天剛工銀行新器 | ちは最よ、萬歌質長が就低の豫定で「一般離成し不便を慰じて」が逆く繁製彫始の運びさなる模様に表示には純常の概要 | を試過は下駄珠部に电源中である

南滿工業會

二十八日發會式

况(井七日)

東京株式

東京期米

らんさす

落

局に値々保合を呈したけ豆は大豆は銀高を眺め買に大豆な保存を出り、豆は大豆なのではいる。

地場の諸株反撥

□ はま大豆は銀價の新海の折柄、奥地加の資物鍛出 「田震落を告げ▲常限七銭、十 「田震落を告げ▲常限七銭、十 「田震八銭、一月限五銭、他 限 「田震八銭、一月限五銭、他 限 「田震でを計百単の出來高 本材 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて三菱一五、油坊 をの低落にて一向増加 も

三、一九〇枚五五〇枚枚 高(廿六日)

名古屋、横濱行(納客及區物) 名古屋、横濱行(納客及區物) 吳裕丸(橫濱行(納客及區物) 吳裕丸(橫濱行(納客及區物) 吳裕丸(橫濱行(納客內) 門門)

. 区 大連汽船出帆

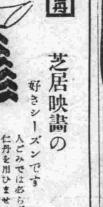
八一三

「上海二十七日数一 15 計画 上海為替情報 前一節前二節 前二節前二節 第2000 職間株式投資相談 職間株式投資相談 でも御相談と網質問に應じます がへることもで非々財界の基調を が本こともで非々財界の基調を ない本こともで非々財界の基調を ない本こともで非々財界の基調を ないきないかでものも無理は 大連市慶名町ニ 右御中越次第無料送呈致ます (四六版二百五十頁装釘華麗) 必須参考書株の知識 **今**射越屋商店 人引取商株建大 三 所引取 建大人引取品商式株 三 人引取鉛銭 花 ヨナル・シチー 本社・・・・経声 員 電長三六六 掛四平街南三條通九 **钞銀** 取兩 引替 集券 (尾) 田Ш 店 芝居映畵 地掛六十町奥市連大 きシ メンで 0

地株好勢
・地株好勢
・地様好勢
・地様好勢
・地様好勢
・地域高、維新二個八十錢高、東京短
・一個五十錢高、維新二個八十錢高、東京短
・一個五十錢高、新見、錢砂同事、
・一個五十錢高、新見、錢砂同事、
・一個五十錢高、明星一個高さ引

海標金

にずひはまめ







(-)

長官官邸に向ふ巡査代表

音へる

齋藤駐米大使 西園寺公訪問

邦人代表一行 在滿機關問題

も何うかしてゐる▲現地に於ける のは結構、想で「話せば地る」の が東部側を無識するまでになった のは結構、想で「話せば地る」の

の被害後語の事ださ考べる大蔵宿

豫想される六つの議題

月下旬か

いる常議會前には裏低抵標が設けられるものさ見られてゐる如何と建一言したるに難し、歐田賞根は「自分も計下考慮中で通常、議會前には置きたいを思いて通常、議會前には置きたいを思いる。

には置きたいを思かして

能ないれては

東東京特電廿七日襲』北極買取の である。から今から何さもいへの を選職手警三千萬圓、置取代金一 を選職手警三千萬圓、置取代金一 を選職手警三千萬圓、置取代金一 を選職手警三千萬圓、置取代金一 であるうから今から何さもいへの を選職手警三千萬圓、置取代金一 であるうから今から何さもいへの を選職手警三千萬圓の三分の一の半分二千 流の二十萬圓の三分の一の半分二千 流の二十二百萬圓の公 ないかさ観測してかり、之が襲行 ないかさ観測してかり、とが襲行 ないかさいが、とが襲行

尚田首相·某閣僚に答

の開方あるが鎌第編成の手續上十

至一週間で鎌想される、議師は今

敢て反對せぬ

はない関節短節を輸見破職の総製 これを拒否する事 ニューコーク來電によれば大統織 に關しては絶對的に 東京特電二十七日發 二、日本の軍備均等要求

東京でいる。 東東京でいる。 東京でいる。 東

額、ハル國務長官、スワンソン報なほデヴィス氏は二十八日に大統

(四) 梅園士マシ

デ代表へ

の訓令案内

製銀行に突然したが今回原動線を関係シンジケート幹事銀行なる無数田中財政部理財司長上京の際も

かさ見てゐる

英國視察團一行

木線一郎以(滿殿理事)一

日午後七時三十分着ばこに黒高氏(満鱖庶務課長)二黒之助氏(同取締役)同上

氏(浩洲國貴業部總務氏(浩洲國貴業部總務

(大阪朝日新山主年)

豫定よリ遅れて入京

在滿機構質施に伴ふ經費

る触念教剤

近出するか、それとも政府に重大なる致命傷を與へるやうな事態に直面する場合には政府議中の選舉送施行命党正常の憲論な政策を臨時議會前期5十月中に公布する意識である、若し政友會より政府不信任案京特電二十七日發 政府は臨時議會を開くに決定したので内物館は萬一の場合に備へるため財下送齢局に於京特電二十七日發 政府は臨時議會を開くに決定したので内物館は萬一の場合に備へるため財下送齢局に於

臨時議會と政府の

散験で解せざる和戦兩様の決意を以て臨時議會にのぞむわけである

相は二十七日午後四時天皇陛下

災害狀況奏上

無事に經過せん

正面衝突なり

と觀測

後藤內相談

緊急兵備費は

臨時議會に提

野する補足的材料の英集並に駐在。することとなった は北線突然後語と共に感象に科長。るが二十九日贈京し郷日東上なハルビンに特派し目下再突後に 大橋大県の影響僚さらて郎日東上るが二十九日贈京し郷日家た郷行

軍部の對策きまる

『東京二十七日後國通』開除会議 で貰ったのである、臨時監會の で貰ったのである、臨時監會の で貰ったのである、臨時監會の で貰ったのである、臨時監會の で貰ったのである、臨時監會の で貰ったのである。

臨時議會を召集する事に決したが「会跳策に就いて慎重協議した結集。【東京二十七日發展通】政府では「陸軍では首脳書間間に会て臨時設

巨額の公債

び軍権会議に對する見透し並にさの会見に於て最近の米國事情

が來る三十日午前十時西園寺

發行は困難

北鐵買收資金調達ご

シンジケート側の意向

▲大島乾四郎氏(海電常務取締役)
二十分 繋列車にて舗任
二十分 繋列車にて舗任

東洋知識の愛教。国本北天下の職者東洋知識の愛教。国史は岡よい時代史が中堅を高するのであるが本書は東洋知識の愛教。国來北天下の職者東洋知識の愛教。国來北天下の職者、東洋史が教養、東洋史が教養、東洋東州先人

氏(營口商工會談所理 即氏(新泉商工會議所

が織と大いの変金では徹底した野 た崎すのみであり、千三百萬圃の 無餘金わるも之を實低支出する場 地の大きなのであり、千三百萬圃の 東

友會の

(भग्राम

直情徑行



人が最初誤解 野面の人 ◆ 初

向って機

一臓を持つてる

◆… 魔々洋行した人で語學

さ悟つた場合には自説ないさ か叱言かいふし、議論もしか ◆…部下に難しても手機し

清氏

一、関西地方風水告教濟策次の如く態度を決定した

てる事に決定し近く實施を見る事 るものある場め二十八日午後九時でなった 出人 への意見をも職員し契極策を開かて、神五分東京縣鉄門下大阪、神戸の が正楽地響を観察し同地郡工業者の の意見をも職員し契極策を開立する

細目案を携

森第二科長東上せん

んは極めてル戦

されてゐる。(ハルピン) 接收委員長だらう、なごと職人被突然が成立したら差しなり

に於ても外國人に對する順野に於ても申分がない。北鎮膜

南京に事務所

我外務省近く設置

工業者の被害は想像以上に養大な工業を決調査報告を聴収した結果液

あこさにおいては何等の障壁 のであるさ 報づいて 敗め

電 は概念電大機されてゐる に出るか今後の政府で東部の指摘では出るものさみられる に出るか今後の政府で東部の指摘では出るものさみられる に出るか今後の政府で東部の指摘を は極密電大機を担から間田

好機逸する勿れ文検用に唯一の權威 **東津東洋史辭典** 歷史日

管會拉 日本鋼 破格値段提供。

は職木陸軍大官を脅見し関東脚職 食に搭徐された 於星。浦競馬場 元 (元) 元(士) 元(日) (月) が全さら秋式上の理論を言うて見 がなければ何事し決し最れる政府 がなければ何事し決し最れる政府 がなければ何事し決し最れる政府 は災害救済のやうか

巡查代表九十名

菱刈長官と會見

全警官の決意を披瀝

愛刈長官さ食見を ご會見

帰に招角進捗中である旨な述べる立案中であり、吹草性能に伴ふ堪

機識入港の管のさころ隊定より選(午後九時英國大使館主催の晩餐を乗せた総総龍田丸は午後一時半 國ホテルに入り旅裝を解く間もな実施総満浦岡産業総無視線團一行一視線艦一行は直に入京午後七時帝、『東京二十七日襲至急報』英國厳一れ午後六時戦く権選に入港した、 議會制度を否定し

會を透過する理由。 らば概での緊要問じての緊要問じて不可解▲又一旦 た難えのない現内

生徒募集数祭行了明代 測量機裝圖 用品 大連市道行

東京舞町 層富士見町 杜山東京舞町 層富士見町 杜山 進早

を表してし、大学のでは、一般にあるに動きない。 を表してし、大学のでは、大学のでは、一般になって、大学には、一般になって、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、一般によって、一

だめて情報を勧められる以外には 巻きない である 製民は各地において際に祖一ない、「ない」とは、「ない」」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」とは、「ない」」とは、「ない」」とは、「ない」とは、「ない」は、「ない」」とは、「ない」」とは、「ない」は、「ない」は、「ない」は、「ない」」とは、「ない」は、「ない、」は、「ない」は、「ない」は、「ない」は、「ない」は、「ない」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「ない、」は、「な

飢餓線上に喘ぐ

第三の道へ走つてゐるもが結々者

るが、これは食ふに難した農民の

數十不數 百餘 于

人人詳人

二十六個八十五錢

職跡」は益々擴大、普遍化してる最近一、二ケ月間に各地の「米。

月八

餘 詳詳人

寄附者芳名

操一アンセルスかち馳せつけた職島鐵「緊徒の行跡は返々懸性が加へ来人吉」農場振展運動の電大低に震墜ロス」見、総勝候場に築めてあるが農民、第4ーア氏その他州政府管局を輸送。

支那罹災民

上海にて日森特派員

かしこれらの都深民は独るさころって気性の地は何處にも見出すこって気性の地は何處にも見出すこれての数率が、東京の如きは「首都」

加しつ」ある、米臓動の就は七、八瞬月中のある、米臓動の就は七、八瞬月中のに養生した各地重要新脚の秘遊によれば転聴が最し凝縮な浮蘇、膨調でも三岐嚢生してぬる、これない。

百百五數三千多數二千五三百餘餘百百餘 餘餘百百餘 人人人人人數人人人人

但安維持しのため各省に對して過

膏 岩 北 沼 村 岡

邦人農民への

壓迫愈よ激化

調停に州政府全く無力

外交折衝の他なし

井上 繼松 中村美三城

自然力に依つて補足し回復

一等兵曹

の課金さてに其機能を開立する。

三、締切 期日 先 先 先 先 一、金額は隨意

十月末日

分合議政

華山氏の詩頒布

(物品は取扱ひません)

同旭日中綬章

日満農産物の

調節を陳情

滿鐵運賃引下等をも審議

淵實業協會理事會

同の上應分の御出捐あらんことを管事として淘に同情に堪へねところであります。玆に各位の管事として淘に同情に堪へねところであります。玆に各位の較すべき廣汎なる地域に亘り被害激甚を極め全く空前の大悲遠次近畿地方を中心とする風水害は往年の闘東大震災にも比

增風水害義捐金募集

說

大風客のみならず、

本年度滿洲

外蒙に極東課

海軍第一 論功行賞發表 e

世界第二時間が (東京二十七日教園通)上海事塾。 同 (東京二十七日教園通)上海事塾。 同 (東京二十七日教園通)上海事塾。 同 (東京一十四名に野するもの 同 (東京中佐 上山 徳平 旭日中綬章 海東中佐 上山 徳平 旭日中綬章

機關さな一般市民に機験させ

その補給を得難い、殊に飲

のあっなほこれる大同三年一月五 その他の最近は戦分機器を派して との他の最近は戦分機器を派して をの他の最近は戦力機器を派して

食料品一○六、四、調味嗜好品魚類及び肉類八七、一、その他級類一二六、六、蔬菜六九、八

九八、七、表料及古一、燈火燃料九七、一、燈火燃料九七、

在日

一華僑の

送還に照會文

南京政府が

檄文封入

問題につき南京政

豆强調

U 本 各 地

名産

荷

調査事代を列撃し提密賠償

梅毒・液・線を回り・神経療・ショラ・小海原

Joy of the Tasto

海老、蛤、魦 佃煮

百久

桑名時雨煮

樹て、敢て或は先進國の覆轍智なざな検討して弱且の方針 による外調係の見込がなくなった 令無情報がの解除な要減し州域 会無情報がの解除な要減し州域

日調査による物質な基準さしてみ

六大都市の 小賣物價 八月廿九日現在

其次は大連だ、無論世界中での いないらしい。電車は市政の足 を表すいるがあんな様が、髪い、 ないるがあんな様が、髪い、 ないるがあんな様が、髪い、 ないるがあんな様が、髪い、 はでは、不能性値ま 戦が一匹落ちてゐた位にとか感 ・電車の方ではニーヤの ・電車の方ではニーヤの の時はいつでも思ふ事だが、

大連の行路難 迎敷香技 內以行十五。 用採不傷中 都市なんかで

の実権せずに投票して なる。だれだい國際は微させて歌く市

概しましたが熟し記

候補者が一人

最も同様だが やっスにお

は嫡州日報、大領道州版及び び七日韓地七頁の訳正欄並に九日の大連新属の韓刊七頁一欄及 選の結果が要表されて居 事集の結果敬表に就いて測質問題に當館が低てた識帯音像標品 の浦州新報三直十曜に入

おらだ、歩く城こそいとつらのからだ、歩くならばあまりに公然だい。なぜならばあまりに公然だいながならばあまりに公然だ

諸株共織艦

後場市況(サヤヨ)

日八十二月九 來 出

の紅地方の露れた。

人生活 £ @

密接不可離の關係にあることい 業の勃興で地方都市の完備とが ソ政府の指令で 形や、水い間の經驗が造った慣って、常該都市の規模や自然地

日鮮人を幹部に採用

反ツ

黑龍江上流アルグン河方面で

在滿露人正義團が

空壜敷萬本を投流

一部方式を表現している。
 一部方式を表現している。
 一部方式を表現している。
 一部方式を表現している。
 一部方式を表現した。
 一部方式を表現している。
 一部方式を

を徐つて之を本者に「朝途回訓を徐 の第である 滿為替約定

入院権 産婦人科·

意見一致す

画間には既に小鷺薯約定が八月一 で接文化されるまでになつた、駅 で接文化されるまでになった、駅 | 11至0 |

任定医院

淋病消湿 宇留神湯

日本橋 薬号

世界各國酒類·

食料品

四〇 0

大連三河町十八

澄み

る

秋空の

屋ケ

重

田 津

科勒院医男岩元

生ケ浦ヤ

F

ホテルを

願ひ

までは室料牛類

エンド

の休養にピクニック

心ゆく

棚の香をお吸

心下さ

電二二六四六番

外務異動

袋 聢

大選登表、十月十五日 十月八日午後五時 十月八日午後五時 十月八日午後五時

林

十月八日午後五時中紙に限る中紙に限る

三昧に耽ってゐるが漸濁の詩は

し昨年東京に於て得意の

祉

職く在満難人の需めに應する世齢中地内職社では一様五個を以て、機中地内職社では一様五個を以て、成るべく在滿同聴に癒ちたいさの成るべく在滿同聴に癒ちたいさの

しさの報を入れ貿銀を入銀の折柄フライスの

新內湯後養知外·社員 一同 大連山縣通大同社員 一同

林小學校兒童職員一同

八百六十九

單純。明朝な記代期。或は落付ある日 本趣味を加味せる 新日本家具製品を 多数時例致して居ります 尚室内裝飾設計見景の御用は無料にて



數數 名名

行

洋

電かのでは、 を保ち近く東野殿東六區級で戦力 を保ち近く東野殿東六區級で戦力 を保ち近く東野殿東六區級で戦力 を保ち近く東野殿東六區級で戦力 を保ち近く東野殿東六區級で戦力 を保ち近く東野殿東六區級で戦力 を保ち近く東野殿東六區級で戦力 を保ち近く東野殿東六區級で戦力

當局で嚴重警戒、討伐

團蠢動

行機で東京に降る歌遊ださ

ればならない。

北鐵交渉好轉に

配工会は二十三日午後一時か

社三光報に代行せらむる事さらそ 社三光報に代行せらむる事さらそ

しも離上之な認め

で、れが子弟の入野巡覧者も必然で、大東區に分れまる七月末より二陸郷海の確さなつて居る各小教授にては要認際くかなへられまる七月末より二陸郷海の確さなつて居る各小教授にては要認際くかなへらが教工事中の處十月末には数率が、微半地日本總級事節則である七月末より二陸郷海峡へかなへらがなった。

創立總會を開

上會

● 南葉=元鞭試合(青葉先攻所娶時間一時間五分) 中 1川山崎安木野部 東 里 15 433216978

役員等を決定

315234 山馬濱野水川古野神 789神

白系露人

人の脅威

商人達の抱く不安

職事を進めたが先づ原案管則を承認し、便民選製に入り内轄六名の 経験委員により左の諸氏決定した 全會長秋田民治へ副會長鹿野父 言、李夏爾合評鑑員兼殊一郎(高 高階)、久東茂二太(木材)、宮本

数海資金に當てる! 場間地大舞坐に開

を開きませた。 を開きませた。 を開きませた。 を開きませた。 を開きませた。 を発きるでは、 を表して、 をまたで、 をま

支店な機張す

吉林省京館縣五區集覧鏡附近で

行は重役会議

富流通され始めた。 電流通され始めた。

計権皮柱不鹹等の科に分ちて自治 はく實質項が項好。

近畿水災

災義金

する騒賞論文を一般から慕つて 背路者の重大な参考にするといい方法もいいだらう、鮮人移民 いついては

_ =

萬難を排し

して決行

森重拓務書記官談

の満洲移植

を促す斯かる施設に禁して消滅に く鑑極の文化設備でものさ見られてゐる、鎮路の完全、第一に住民の教養をものさ見られてゐる、鎮路の完全、第一に住民の教養をはこれ

局においても努力沿線農民の賦を回避強設には国道局は勿論線

設し際さしては約三 で完成の境には連々さして鉄成し いと勢力涨線最低の戦 スペトラックの運転も行ひ得るの をには國道局は勿論縣 るい同道には鐵路線層においては といふのである 生じたもので鐵路に併行に設けら を作者の經濟安武な 害以來急速にその具盤化的傾向を 整

響では之等の邀録に著るとい多性。 を理想材化する意象込て最短感公 があるべく努力、ひいてこの地際

200

時三十分から新市街後樂園りにおを継続教派就宴に二十六日午後四个機隊教派就宴に二十六日午後四

熟験する處的では 管公器に迷聴的感至。 管公器に迷聴的感至。

大陸の成案を得る

十六日午後四時

金州定期種痘

赴連した

末次、高橋兩司令

學生青訓出

生共同で

聯合艦隊歡迎宴

全國金

融合作

巡查代表赴連

ソ聯機の不時着事件

先

づ

英

語

を!!

▲九月二十六日 午後等時二十分 港務部御着、長官々邸に御着、 間御餐、港務部棧橋御省、同御 餐、御婦艦 (御寫真は響水寺林間學舎に向 はぜられる殿下=中央=)

の上六時城壁倉神の上六時城壁倉神の上六時城壁をが行っている。

旅順後樂園で擧行

金州旅順御視察

世長官々 即御成

日に一旦らせられ



と鳳凰城間を

禰洲居住者の安息所ご

は鳥所長本社要給に極力控動する。こて安東線ではこれ等回道路線をは鳥が長本社要がに極力控動する。のではないかと見られて居る外安線での他概密の費用日時が要する。のではないかと見られて居る外安線での他概密の費用日時が要する。のではないかと見られて居る外安線での他概密の費用日時が要する。これでは、一直に対している。 して安東線ではこれ等回道路線を基準を使っている。 關係各方面

民の啓養を大いに行ふべいで行ふべい 字合流の約百五十名の無難は11下に潜伏、東度整轄の機能を鎖ひつに潜伏、東度整轄の機能を鎖ひつ

職場で滿願日等域後の新流軸襲大 長式で激智な終り三十日は同地射 長式で激智な終り三十日は同地射

職合演習は二十八、九の兩日鑑録 れな南北郷軍に分ち北軍は間 ・一般で千五百名の多きに選 ・一般で千五百名の多きに選 りふ鐵嶺平野で展開 射手推戴式

市民代表の慰問

大石橋の日地氏赴奉

いた五勇士

された名誉の射手 像を行つた、大石 でれた名誉の射手

が上にもファンを裏ばらめ二十三 の参加に依り六チームさなつて彌 が上にもファンを裏ばらめ二十三

行ひ二十五、六日は艦隊米の爲め

一七日は午後四時から引

大野外流智並に各師所別野説帰襲した野外流智並に各師所別野説帰襲において敬行さる大野外流智並に各師所別野説帰襲において敬行さる大野外流智並に各師所別野説帰襲した。 大石橋で擧行 手接載式か行は 地方再務所長の る事な登見も明年度康第に雅魚歌 市北の各沖川は飛ご鱒の饗解に遊 市北の各沖川は飛ご鱒の饗解に遊 世でる處なく特米北鏡鱒の饗解に遊 世でる處なく特米北鏡鱒の饗解に遊 地でものなった。 れて居る

旅順町内對抗の 少年野球大賑ひ 三回戦の成績

同一同同一用用

慰靈祭

大安丸遭難者

(金州) 金州警察署にては左記日 割により管内各派出所に於いて定 割により管内各派出所に於いて定 割を行ふさ 十月六日 七項山、劉家店 同 七日 二十里堡、上江家屯 同 十日 廣察寺、馬橋子 同十日 北三里庄、西海岸、八 三人組强盗 北三里庄、西海岸、八 北三里庄、西海岸、八 北三里庄、西海岸、八 北三里庄、西海岸、八 北三里庄、西海岸、八 愛川村、大魏家屯 蘇家屯、金州驛前 蘇家屯、金州驛前 增設計畫 新京城內學校

0

讀方から

使ひ込み自殺

● と 催 し

が收容されることになってゐる

奉天敷島校の

十月一日同所で ◆奉天高女第十四回院上運動會 三十日午前九時から同校々選で ◆金州三崎山三烈士碑祭典 三十 日同碑前で 松季射擊會及總會 二 三十日

【奉天】第九回極東熱帯病學會は

會に出席

東熱帶病學

修業式舉行

學期

5二1 6三3 30五0 0六0 0七0 19 8

ガソリ が不足

夜間演習

待望の新

= 関

▲廣田一氏(安東書領所輯利科長)
・ 中四日展田前署長さ同道各方面
・ 中四日展田前署長さ同道各方面 人 『安東』大変公司では大変丸震艇 を調整は変更舞楽で現行する尚潔日 は高野山の僧侶なも撰じ日滿僧三 十餘田隴の響 哀れ滿人青年 事 CORRES-**ENGLISH** 1 ABC

斯學新 **夢**學 集生

▲齊藤金州民政署會計主任 今回 施順民政署に轉任、二十六日午 施順民政署に轉任、二十六日午 被順民政署に轉任、二十六日午 上連中の處二十六日午後八時三 上方番5 ▲飯田漆陽暑巡査部長、西山同經 ・ 全講巡査大會迷陽代表さら ・ て二十五日大連へ

◆爱甲直剛氏(大石橋電境與移大石橋地方委員)同上 ● 財報培業者與談會出席の為二十 一 六日午前六時計縣即日歸石 六日午前六時計縣即日歸石 ▲小林才治氏(大石橋地妥議長)

朱乙温泉川で

本 支那全国の模部聚ことで中央球 支那全国の模部聚立とで中央球 であるが勝氏の後位として孫文氏末亡 なが勝氏の後位として孫文氏末亡 であるが勝氏の後位として孫文氏 大学 大大学 から

になった

てゐる。

下滿洲國財政部で折衡を重行

で野下調査サ、まで野下調査サ、大豆、

あるまいかさの喰っ またロシア側から

大豆、高粱その他農

札薩古族に保存されてゐる蒙文の

ザンギスカン史を手に入れた。

無に頗る恰適であった戦場では失い。

富士見町三丁目古東京市麴町區 英語學校

講義見本無行

附待英語 英語 文 復 智 帳金二 別 英語を 文 復 智 帳金二 別 一 下月二回 で選單語集

學費・一ヶ月一間二十錢」

九大附錄贈呈

鯖の卯の花

みますざ、ぬめりが

の成な中一式五分、長さ二式位を入れ、発部をよく混ぜ合す。

睛のせんば汁大概を燃

うに飛で結ばへ、海豚油で素付け 一 しておきます。 著字をからにして、

お惣菜もの十種

はのてりやき 生態の

すっこの卯の花は充分に冷まし、・リ際に卵が割り入れてよくまざませりのけ、砂糖、物油で味をつけ上し

くめます。別に黒胡麻を削り、摺かれきすから、水洗ひして戦かに

問秋

本宫

Ξ

いから、それ程の難しさもないいから、それ程の難しさもないいから、それ程の難しさもない様ですが…… できます。新聞のキャメラが笑って下さいこいふ。初人選だ、天才ださ書きたてられる。實はその初心な描き方が良かつたので、後に必予惑くなつたり等する。これを突抜けて勉強出来れば又よいが、其のうち必予お嫁に行く展覽會の功罪の一つです

美

海

女

後藤 だから規則的にやつた人は 其の過去のために新傾向へ飛び 込めず、苦しむ事がある嫌です 込めず、苦しむ事がある嫌です ない方がい、様な結果にもなる ない方がい、様な結果にもなる ないから、それ程の難しさもないから、それ程の難した。

命

せん切の生姜の酢づけさを上にの

豚サラダ、豚肉は大切のま

じやがい

は三、四分の輪切れて

前の小鯖を小さ

りかけ、砂糖、

安價な材料で

美味しく滋養タツブリ

おいもの鳴戸巻

、五分郎の挑子

木に切り、水に放つて火汁出しな

入れ、冷厥さして小口からうす 切ります。野菜はちさ、きうり、

注ぎ、どろりと溶き、前のじやがにて、入れ、カレー粉の水溶をな

らな水気を切つて入れ、ゴマ油さ、ごろりと溶き、前のじやが

二科展から

まぐろの揚げ煮

からもしありましたなら冷臓庫にさころでは深ます。そして俗もてきころでは深ます。そして俗もて

活機な奥機方なら、ごんな…女 學校出のお腹様や、

日

弘

7

洞河

風速 ポナメー

(四,

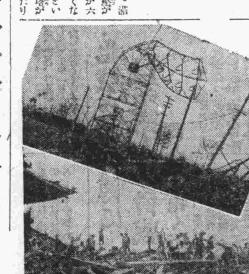
記錄

の二十八メートルの風懸されると驚くなったり八十三真で、これが六

日本紀私記なざにも

一端あたり八十三時の二十八メー んなも

の颱風 ちどうでせう。現在の観測所の風と たまふでせうし、無管柱もあのまた かつてゐるとは保護が出来ませ ん。但も一般の家屋は内地と戦つ たが間時に離風設備となった人で を表示でする。現在の観測所の風と



シルバー・フォックスの襟巻! 世界の流行から置き去りです ロな狐の頭は で……三四年の流行は ・フォックスの皆を情げ

がしても見驚らないさうです。 た外盤の響に、カフスに、ケーブにふんだんに使ったものが大流行とでったものが大流行といった。カフスに、ケーブのはなんぞさい であり、神学、和学の世際説を を分に物語のでゐる。殊に「いろ を分に物語のでゐる。殊に「いろ 憶、智得上の便宜から、歌神の作 もので、漢字系統から其だしく ナ」の鑑識は学校佼成では

(この時代の「カーボン・スクラインでは、この時代の「カースでは、こう)

川紀元氏を繞る

美術の秋の座談會

9

に文字の神様であること解は魚釣りの神様では

、魚さするが、彼の少

随では省略するより外はない) 成、音の振列による統制的案出で

結核性疾患

口線が多すぎる。そとて運物の問題だが一つは型が **生調にも出來ますよ。**

戰合

西鄉南洲

F

E

成までへの全努力を語る来の活躍を細叙し、終に

終に明治維新の完 終に明治維新の完

一鄉南洲

#

新政府樹立後鹿兒島へかへり海政改革
新政府樹立後鹿兒島へかへり海政改革

カンナ」が、カナに献代文のを鑑かに合理的さする。 況してのを鑑かに合理的さする。 況してのを鑑かに合理的さする。 況していまる。 は誰しも首首も得ることだカンナ」さも「カナ」された「カム神字」さし、これた「カム マ・コーシチ イウエオ」は鬱鬱の日秋なりこ連撃とたカナに紡盤又は鬱竜の日秋なりこ連撃とたカナに紡盤又は鬱竜の日秋なり。 等で、多くの意味ある言葉を引るさいふ意味で「ナ」は即ち文字であることが離かだ。 次に「カタカナ」に就いては前 次に「カタカナ」に就いては前 次に「カタカナ」に就いては前 きたまはざればカタカムナに」云 字ハ象形也」ドアル、コレナリ 「古人、象字ト書ケルハ、象神 「カタカムナ」ニ「象字」ノ字 「カタカムナ」ニ「象字」ノ字 テ用フ「カタカナ」ト訓ムモ可 ナリ。神代を口訣ニ「神代ノ文 字ハ象形也」トアル、コレナリ」 「古えらから」 々さあり、その字體も載せて「ア

歌に選頭と古倫真倫、安部修練品 空海、最高等の徳出した験者の輩 出によつて演書、佛語の替後に在 出によつて演書、佛語の替後に在 を が、最高等の徳出した験者の輩

に少なからず實献した。古史微れ、これが使用方法さ、その統

まが様型されます。もつさも風速させいふのは二十分間に測定した平地

ありますから恐ら

漢字系に非

こんな巨脈が大連を訪れたさしたするのも無難はありません。著し

被害

は受けないでせう。

大神の萬意の郷がに「ヒフミコイ 大神の萬意の郷がに「ヒフミコイ 大神の萬意の郷がに「ヒフミコイ であり、職して見るさ、郷が「日 でもり、職して見るさ、郷が「日 でもり、職して見るさ、郷が「日

內容見本贈呈

全十卷

定價

四六判每卷六百頁總絹地裝函入高級美本 每月一卷配本豫約大募集 操一級

に行く展覽會の功罪の一つです 大野 今日全浦兒童の自由満審査 たやつたが、こゝにもそ心な現 現象があります。五、六上級年 に此も、やはり一、二下級生間 に面白い作品が多いのです

大智島 上級は選智が勝ちナイー がさが多いが、フランス程のり 描きが多いが、フランス程のり はか理傾向か、客観要素かの魚 間時代で止むを得り事でせう しがしいので惜しい事だ しましますれる (をはり)

卷八第 卷七第 卷三第

岩倉具視三條實美 坂本龍馬 中岡愼太郎 木戶孝允 西鄉南洲

入保利通

吉田松陰高杉晉作

東京日本橋吳服橋三

度の暴風は、風速六十メート さも興味あるこさでせつ。これを大連若草山の競勝所に信輕には標像も難いこの風の正體を具體的に解説して見るこ トルとはごれほごのものでせう。一般に手 して関西一帯を燃燃たらしめたこ トルさ傳へられて居り

身するさ一時間百三十四曜の速度--トルの風速は、これな時曜に換かり郷然しません。 しかし六十メ を十字に組んだ形のものが一 門通風速計にはロビ 来てゐませ のこの能験に比して、脳四のそれ 来だ大連観 ですが、殿が鋭いさいはれる滿洲 来だ大連観 ですが、殿が鋭いさいはれる滿洲 一八九二年に南亞東南岸英領のモ 察せられませう。日本の最高記録が如何に猛烈なものであつたかが 四メートルさいふ風速です。今回 が如何に猛烈なもので 門に於ける四九・六メートル、世以明治三十二年八月十五日の慶兒 で、日本女性の夢の一つ―といっぱ、日本女性の夢の一つ― が既にパリでは、ロンドンでは、
をマダムの大きな誇りなのです。 が既にパリでは、

年五月十八日に新京でおよび大て以来三十年間の最高は、大正 八回廻るこさになります の風速が事践六十 たさすれば正に世界の記録を破つの層選が建設ナーメートルであつ さて この風の力を墜力さ

ダ

れは一世前の趣味に燃してゐま

の縁眠見たいなスタイルもなかなければ魅び切り短く切つてこなければ魅び切り短く切つてこ …中 蹴襲ならいつそつけ罐でのマダムにはごうかさ思ひます たいにカールしたのなど、中年 ム な斷髪 そいて愛つた毛先を襟の線に沿 毛の多い方なら思ひ切り の後れ毛をカー くゆるやかに左右のびんも、

部分

▼…輕くて消動にも便利で、う 大型のもの)で外から見えの様かの まくこなせば和服にもなかなか

があります。例へば中間髪がよけないで配位を儲つけるおそれ

中年以後の研髪は、除程氣をつでも先づ先づ無難ですけれど、

も先づ先づ無難です

肋膜か結核か 倦怠ご微熱 3

す。ロクマクでせうか、又臓綿索のや背いのや色々だが自が最も多い。こんな膨胀は三年位前からでいるこんな膨胀は三年位前からでいるこんな膨胀は三年位前からで 使大分多量の痰が出ます、痰は痰 男子、喉疾症緊時代より一日三度 用 本年二十五歳の獨泉者 平熱が三十七度位で低りませんが、何さなく りませんが、何こなく鬱がだるくの出る時にだけで出る事は除りあ

でせうか、ラツセルは聞えません

本すさ、結核性疾患が先づ考へ ますさ、結核性疾患が先づ考へ とます。レントゲン叉は血液の る診察を受けられる事なお恵め る診察を受けられる事なお恵め 高くなります。其他個教師所見 ななながい呼吸時にある事があ 様な疾病が呼吸時にある事があ 様な疾病が呼吸時にある事があ では解節に針を刺す を動す。 ります。今の中に正とい養生法験査をなされば病験の程度も分

今の中養生を

吉備公以前ヨリ「カナ」ノーの個人人文字ノ異體ト稱シールカラ、弘一の個人人文字ノ異體ト稱シールの個人人文字ノ異體ト稱シートの一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点 しハ神字ヨリ出デタル語

か。最近フランス歸りは。他にはざんな考へなもた。し話題を變へましたが、

・ 中川 青半時で ルノアルの繪 です です です です です です です から分の部屋に掛けて ぬた程

中川 青年満家の進むべき方向は一番解り難い時に大事な根本方間難です。先づ自分の好きな方間難です。先づ自分の好きな方間を定めればならぬので難しいまではなって行く、それから近く様つで行く、それから

これの有島氏等もこれの有島氏等も

に好いものが百點近くありこの観響では資塚線の清

本書の出現は正に大旱の雲霓であら緯卷の展観である。昭和維新の絶叫白さに至つては、正しく演劇以上映本位の一大維新全史である。しかも物の背景たる全時代全社會を語る。

虚にルオールを移入して真似である様ですが……。 の型破りの筆法色彩感は、日本人的に親しみ易く理解出来るからでせう。二科の有島氏等もしいの。 ールを移入して演似て

も油鱠向きです。煉瓦、 も油鱠向きです。燐洲はご も油鱠向きです。燐洲はご

來るが、これを満洲には洋が油輪に適丁る性情は

い繪其の他

ナンの意を持つ名称で簡略して、 たっとい

— [3]

本・○○(東京より)ラデオ機様
 六・○○(東京より)ラデオ機様
 一・○(京都より)聖典講義。
 十・○(京都より)聖典講義。

○●○五 琵琶「石田三成」市岡

ラヂオ聴取者の

ご相談

三三四五

七

九十

士去生齿壶夫右大木

(19)

た、単に三十九さ打つて居 た、単に三十九さ打つて居 で四十のトピさ(た十三) で四十のトピさ(た十三) で四十のトピさ(た十三)

ラヂオ●ドラマ(大連講演(奉天さ同じ)

京、 域 (漢語) 大農権等

合

治門(十六局)光相先三度藤澤庫之助 発 番二度藤澤庫之助

《白)三十二が矢張り好點なので 県から此處ペトバレるのが有力な のです のにまさ控べたのは、白三 十四な験別とて、着左上隅に味を

六・〇〇(新草より)ラヂオ憶操

奉 天(MITORY)

六・〇〇(東京より)全國ニュ

ロング・ヒツ

はけ又は打つた窓が大き

ンド(理解)

打以上のヒットをいふっ

五・〇〇(東京より)子供の時間 五・〇〇(東京より)子供の時間 第の 旅の下」 ヴァー グナー作 第 (二) スペインの夜曲…… ビザー作 (国球場より中間)

つだけでも日米無競技なこの大連の外の眼を暗らしめた、単に之一

ならず、その越人的スピードに出して一般観楽の期待に副ふの

方大二十八日が

〇(東京より)ラデオ體操一七・

高宮焼透高宮焼透

大連(元元公本以)

ラデオオーケストラ、指揮奥山ラデオオーケストラウス作曲、東京歌劇「チョコレート兵隊」オス

十・○○ 日語議座、近藤喜助 大・三○ 第三回溝洲陣體育大會 寛況(日鴻語)新草門領國立綜 合連助場より)經濟市況

記定期放送の時は右實

午前の部

七・五〇(大阪より) 浸花節「演題未定」 八州東大 の・五〇 時報、ニュース、氣象 運報、明日の番組要表 八・五〇 義太夫「伽羅先代表」 竹の間段(滑瑠璃) 動作圏子(三) ・森線) 竹本旭勝 10・00 料理献立 10・00 料理献立 10・00 料理献立 10・00 (東京より) 経濟市況 10・00 (東京より) 経濟市況 10・00 経濟市況 (日満語) 20・00 公示事項、ニュース 20・00 公示事項、ニュース 五 - 五五 天氣襲報、 五・三〇 誅漢(講語)「鶯奉迎五・三〇 誅漢(講語)「鶯奉迎

(本・〇〇 ラデオ機様(滿語) 六・〇〇 東京より) ラデオ機様 六・四〇 東京より) ラデオ機様 六・四〇 瀬語講座講師高宮藤 六・四〇 瀬語講座講師高宮藤 六・四〇 瀬語講座講師高宮藤 六・四〇 瀬語講座講師高宮藤 六・四〇 東京より) 田語講座講 九・〇〇 第三回満洲國體育大会 九・〇〇 第三回満洲國體育大会 大場式及陸上競技質況(奉天さ

教育に関する勅語

ソウェート 經濟地理 アカデミー教育學研究所經經濟地理學部緩、經濟地理研究會議と、以聯邦に關する科學的に書かれた。 経済地理研究會議と

新刊品亦

八・五〇 | 限花節 (大連さ同じ) | 通報、翌日のプログラム登表、 | ニュース、象象 | ニュース、象象 | ニュース、象象 |

家庭講座「秋の生理」

ラデオ・ドラマ(大連二二 土居八段 ★二三歩 **********

鱍 类 紫 金將

展近の一大エヴエンツであつた。 野旅隊上艇技大會は満洲に於ける

での一人エアエンッであった、 ・一般でして解された日外級投資率 人有る方配に現はれて來るに根密をさして解された日外級投資率 人有る方配に現はれて來るに根密を立っていません。本後の粉末に於てい、私はアメリカの選手が把てい、私はアメリカの選手が把てい、私はアメリカの選手が把ている。

現す彼の偉大なる力其ものに黙し、無かつた。しかし彼等が懸抄場に無かった。しかし彼等が懸抄場に

【面局の迄玉一四は圖】

日米競技を終りて

确洲體育協會主事

たが、世界隊上競技界の覇を稱へその勝敗は戦前隊に明らかであつ

手を迎へた書々は、其上品さを感

それが見られなかつたのは遺憾で

あった は脈かであり、松瀬

五大三八八三四二二五四四步 銀金歩歩

講 〇二 〇六 八· 四九 評 飛•飛歩玉

全の位をればだが、私共は今少も 意を表します。 云へばそればだが、私共は今少も 意を表します。

際界の御王メトカーフは

金林の銀術 調響 對 雲 銀將

ġΕ

髓新進指切棋 戰 軍 司

平手

に應ず Ē

八十銭を添へ最寄郵便局を通じ經濟知識社宛に出るれれば良ぐと十分である。入學手續は簡單で接替用紙に住所と名前を記した。一十分である一日早ければ一日早く就職出來商貿は損の行此の不景氣時代に、就職するにも商賣するにも一番肝心なのは一

製鐵國策の顧落 東電大 盟團事件論告決盟 國銀國有 人同紛爭 の眞相 動き 動き

のたら大増買を断行ったら大増買を持ちる。たら大増買を断がいる。 **賣上部数数据** 兩月貴切る盛沢感謝 勞 農 國 防 湾

濟經界世・き動の



絟 空澤洋裁所。繁昌法 摩欄書道。先生となる 獨逸婦人の家庭經濟・吉原りゅう子 改革 問 本 二 英国産業園体

五分利債借替を揺る 短期金融變調師 題構

小倉正恒

發達

沙國の農業 或 畜 育業 富面業 阪本健 青田謙吉 貫將

養 9 發明新



軟構等下疳病



でしり

火神に備

する事になつた、局所は地際的にも市色最高所を占めて暑たが今回の衝撃によつて地上百尺に虧し宅床部二十尺の緊ਆを埋襲やであったが、恋く完成の上來月撃々からいよ~~此の上に纏えず観名の僻威を配命これからを動に配つて観々さ起る火柴に備へるため市内撮外町大連情防器では従來の同器症物の上に更に

外は全市衛

婚近村藩の手により

の他大祭三日間各終日神像の一般家喜劇的り舊年殿には三四家喜劇的り舊年殿には三

さしては一、二の隣

がチヌ釣場

ない ない とり 準備中であっ

住民間多年の微望であっ

本主要停留場 金州南門内ーパス 前 - 人里庄 - 王宇楽 - 董家海 - 大里庄 - 王宗海 - 魏家屯 - 司四十銭 - 一人野車時間 - 年前太時三十分、同 - 一人野車時間 - 年前太時三十分、同 - 一人野車時間 - 年前太時三十分、同 - 一人野車時間 - 年前太時三十分、同 - 一人野車時間 - 年前太時三十分、一

計と版じ又大祭中は寒拜者のほめ 八本を立て其間に干燥光の電燈敷

兩側に敷土の提灯並大概

金董間

時に執行するが輸出では参道 ・ 本祭午前十時、二日は凝然午前十 ・ 本祭午前十時、二日は凝然午前十 ・ 本祭午前十時、二日は凝然午前十 ・ 本祭年前十時、二日は凝然午前十

氏の事多流の素糖酸樂を傑年の通 し、また三十日午後七時十月一日

市政記念日

は市政記念日

り新設大弓場に於て大連神社奉網の事任する、なは一日午前十時よ

日か集め、後生さ同時に一番なるです。

連神社秋祭り

三十日から盛大に擧行

被害の場所病

政部大臣

た事件の大要方の如し

就験中の城事語語等機場が大り突如九人組の呼城が大塚の高等機器脈域が大塚の高等機器脈

現を見なかつた、そこで再び何の協定により阻止せられ、その 刑書編集部の監理な能量したが、定貨販費の管理な能量したが、流鉄道資組合では、既に再三書

の方法によってこれな管理し 一檢察廳長拉致は かいる情味な選覧と接知した清洲

あの意志を覚現さすべく努力する旨 がしたので、近で影響にありたるが、更に一方側東網響にありれるが、更に一方側東網響に動かするのではないかと見なるでも同一意味を有しその管理を京からなります。 その他駆除方面:抗鯨し鷹動組合 した結果、石野氏は静泉後雄・ した結果、石野氏は静泉後雄・ の他駆除方面:抗鯨し鷹砂組合 な去る十一日平凡社会業部大長石 賣の方向に向って運

おではこれが なほその協議の結果を拠って山縣 高大郎氏は二十九月出戦の船で上 高大郎氏は二十九月出戦の船で上

島れては全く立つ編がないので緊 関東線勝貫組合にからを態度に出 見事に愈還の目的を達したが、
透亡中の一像も離なく突留めて
透亡中の一像も離なく突留めて
清直り激暖の後これた磐点
時間に亘り激暖の後これた磐点 大男の 験徳氏は未 の目的

野する科學的傑明者でして常名の あるオールズ女史は熟館方配の書 流行脚を終へ、安泰線を助で二十 大日はさにて養連、二十七日本社 社會回を服はずいろんな事件の 製には女性がつきものです、自 然の美しい感情をぎこちなく抑 野する科學的輸明者でして令名の場外無人類風會の教育部長で性問題に 性教育の大家

高官が人質にされた怪事件

政治的意義なしと當局發表

宗教團體婦人團體寄贈の

無総特頭供養塔が

を建設したもので、前部江原氏等養

飛、佐

央に小池一舉三進して左复 出て山下(代走獲崎弟)の 佐藤二銅▼諸倶小池右前單 佐藤二銅▼諸倶小池右前單

1、桑原四球、汐崎浦邪三振▼溝俱中澤中飛、濱鹿觀于田遊匍、平井投匍

打に出て山下(代走獲崎弟)の 野伽失に小池一舉三進して左翼 遊伽失に小池一舉三進して左翼 よりの送球に刺され本田二飛、 学佐美投帽

けふのメモ

流行。

7

は

午後二時よりヤ

窓びよる秋 身に泌む冷氣 全身に溢る\

では山本のスエーター

山本運動具信

たのな音響楽市

変換して萬遺憾なきを期してあた。 ・午後に至ったが、実製の場合に と日頭を以て本部の指令や事態の ・はのでは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に とは、大きになったが、実製の場合に

寺山氏寄附

機械鉋、

角穴明機械

滿鐵·關東廳の對策具體化に

本屋さんが緊急會議

尚は女史の講習日程は既報の通り 一十七日より十月一日までゞある 本社後援

困難に遭遇しつ

(可認物便鄰國三第)

同道は機經費百萬圓をもつて常憲 にて養工以來約一ケ年よりに工事

新京丰吉林國道

にこれが開通に上 なつて将来への

のゼネスト解決

注目すべきは大連支部の動き

社外船へ戦線擴大か

帯鋸機械

丸鋸機械

行

水 洋

電話七九六〇番

《新京電話》 首都新古

が なく今後継承的又なく今後継承的又なく今後継承的を なって一時職業の よって一時職業の まって一時職業の 大が東き

二名を殺す

日に運轉

金融(***)が終続業が経り出し、要素(***)が終続業が経り出し、要素(***)が、二人が人事不管に際るのを見て白雲山方面に選走、近所の支那人が総を沖除町派出所に告いて直に同源出所説が建設に告いるで南内博響が設定で取る。 しいので市内博響が設定で取る。 しいので市内博響が設定で取出に基定、近所 しいので市内博響が設定で取出に表定。 しいのである。 しいのでなる。 しいのでなる。

野球第一

一回暺

奇蹟驚異摩訶不思議

覺念上人

八の施術

益々評判高く多數病者の一

けふ午後三時半より滿倶球場で

になって気も振りにて自分の手で「懸法もあるさ」(廣告) 一般化学佐村イワ女の各域院にて歌したう な代人が持要せば遠塚焼送の一大の右手が一瞬の船橋にて歌したう な代人が持要せば遠塚焼送の一大の指手が一時の船橋にて水 渡は成事戯画の渡さなり上人を伏しばっている。 し様み贈るものあり 尚着物や認真を持っまれて前り 上人の船橋を受くるや今迄苦痛の

懇請により十月五日迄日ノ





訪れる人 きのふ共同墓地に な

本部よりセネストの準備指令を受す異既な緊張を記した日本海鎮艇 け異既な緊張を記した日本海鎮艇 時より轉月において開かれた特別 時より神月において開かれた特別 に移り不頼時な空気をはらんだま

なほ供養塔に納められてゐる遺骨で各参列者引鞭き煙香を終り最

午前十一時には愈々前記騰項兒一年前十一時には愈々前記騰項兒一次相及持物の後をつけ、六日で名刺及持物の後をつけ、六日での遠吹を便りに前進を織け、大の遠吹を便りに前進を織け、



各船に傳へよ、

大連 **千**

丸

マトホテルに於いて マトホテルに於いて 大連醫學會例會 午後四時より 大連醫學會例會 午後四時より 大連醫學會例會 午後四時より 大連醫學會例會 午後四時より 大連醫學會例會 午後四時より 大連醫學會例會 午後四時より

九州への最短連絡航路

を見出し解決したさしても聖む を見出し解決したさしても聖む を見出し解決したさしても聖徳本 を見出し解決したさしても聖徳本 を見出し解決したさしても聖徳本 を見出し解決したさしても聖む れた機會に別個の行動を執るの

大連 發 九月卅日午創十一時度兒島著 十月 三 日午前十時度兒島著 十月 三 日午前十時度兒島 長崎 鹿兒島

日本郵船大連出張所

廿七日より

流行小

小明藏事

ネエー

ね

愛して頂戴ネ・・・・

盒

全く金で買へないョカものです 「個が何だかわからないのよ・・・ でな告戀しい流行歌で踊る氣分など なったのよ

『流行小唄古物若返り週間』

来、通信及び誤順解送の低を果 結或は振順審上から首尾よく歸 はな審土職替の機様を速報した が、十八弥の選ばれた場に小平 が、十八弥の選ばれた場に小平 が、十八弥の選ばれた場に小平 が、十八弥の選ばれた場に小平

金時計

語

る生涯

堀內中將

由來記

要港部が

>らも資料提供

品から元帥の貨物

そり忍び込んだ派権継が好き側間の駅の脚来を待つため入口を 間の駅の脚来を待つため入口を 別な食び殺して了った。

老き 日の 散元館は

能味金時間を持つ

たその起ごりな たその起ごりな

滿倶勝つ

對龍鐵野球

東郷元勲の愛用の ばれ、その像風の別々勝仰さるゝ 重目が偲ばれる、 今日、しかもこのシーズン、像人 重日が偲ばれる、 今日、しかもこのシーズン、像人

ち血塗れの変骸を機へてゐたがた髪の五勇士も含まれてゐたがまり、といいているたが

第5のマニーのフラーをであれ、 「一覧をよくがけらならたが、 地名で西岸のでりしてあた別人

新統龍山縣道野諸洲県築部定期野 東統龍山縣道野諸洲県築部定期野

英で開始したが七回裏を終る頃日 標木、装藤(巻)三氏龍邦龍蝦先

洋服裁縫師三〇名は採用は試験の上 街銷連連大

技術に自信ある

大連西部看護婦會主 大連西部看護婦 派遣 等領党婦

淚格 江妖

医学博士

监谷創榮

西公園町春日小学校前

X線完備

電話六五六五番

入院隨時

の選

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

利

緊臘

電活九七万三架連衝五丁目三瀬井 ビア ノ、オルガン中古を質像 ビア ノ、オルガン中古を質像

中七日十二四日

帝

議店

六八四一番

本醫院

害夜三回通:與行

說八百

藏吉

女 店 員 募 集 本人來談の事 本人來談の事

大學 出來心

の出

中野東京

主聲

下宿一族的に待遇了

登衣 袋 葬儀用 ながいのむにはこ

二十五日よりませる 一十五日より三十日 一十五日より三十日 一十五日より三十日 一十五日より三十日 一十五日より三十日 一十五日より三十日 一十五日より三十日

三河町 池内 電話八六七五番 吉野町 一萬堂 電七八五九番

旭 天華出演

の御用は

高級

和南

鶴見 松

電話八二〇三番

特設 終尾術ス 音病院

牛乳

水蛭

七八六二

映画

大レビュー 美さ肉體の大交響樂 大レビュー

モミ

帝で及姓名電九二五六番へ 会で及姓名電九二五六番へ 会で及姓名電九二五六番へ

而通三五電話六六六三大連案內 情券 騎業復與公債資買並金 食

ます 五公園町二四三中二四九鎖町駐債人を初い上げる 費其の他家畜類診察 江州所耳師尾質費診療

一層電大なる意識を有するものでを結構に終るから、生態性成功上、を発育さしむることは機能成功上、を発育さしむることは機能成功上、 常年が勉强するのも当時では、その優 を持ちのも、他日幸福の希望があればこそ音を衆として配んではる 便早 能 擊

なしつつあるので、生産業の素がよれルモンの内分泌を輸 黄金 萬能の現代にかて、一般のでも金そのものが幸福ではない、生産の職を切る能はずその歌途はまの幸福を切る能はずその歌途はまったに心様しいものである、何又としたが、世紀の歌としたが、生産がは、生産がして、百萬の金をたとに心様しいものである、何又にない。

ハガキで東 八ガキで東

痔性內

病科 X外 設科科 藤

要目一行總統管、鑄鋼、鑄鐵並具餘鑄物、

支店・分工場

於 近藤 寛次 原

結

詰

一、鐵道車輛、

明一四八灣話二九四十〇番 计 學 子

恩給 利安し最も

物理療法器で

專賣特許の

安全に強健發育

党金 ミシン頭洞持参多額用立 一二八女子希葉前波邊電二二三六一

電話 察費並に金融月賦収資名 高三元電話六六六三大車を付出

交流ラチナの利用を

(A)

案内

四四九五番 金五 六 面 一五十五番

井 湾 寮電三六六三

器

『半煉の仁丹

五十日量

泇

園つほ

#

白粉

黄肌自 肌

各

四十七

盤大連 鐵首線 上豆

縹渺たる 腹路のようと 腹路のようと をすが、此の を見て を見て 丹倫摩には仁丹歯ブラシ

性病

寸法

在庫

ドリル

梷

元商

琉穗機

概製作所

大

洲總代理

電氣蓄音機 (ラヂオ兼用) (ラヂオ兼用) 各種あり 最新式·優秀品 ...

奉天出張所

ラデオ受信機 高級品の味式より 高級品の味式より

幸福を語る 世界也一条点 での自動は、 だり 47 かのがなってた思議なほどがなった思議なほどがった かなったかったい 新

池田小兒科門醫院 **血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病 操郎 優良國產 瑞穂電氣 各

8 其他各種清涼飲料。調味料類 ッポ 大連市監部 サヒビ 甲萬 嘉納合 酒 0,1 醫油 名會社大連支店 電話紅豆 機能 全黒ピー 仝白ピール oi * 店

三三一町圏公西市康大(東大大車等は円圧圏公乗的)を介え、五八四話電 秋

...

は 比較的試験ラシァ 奉天江島町 中山婦人服店

()

御

洋

裝

神家具の設計と財水作 极構·音質 分離受信·依裁·萬點! 連鎖街 カンノ洋家具店

錢十五 各 色肌 • 色白

連機械製作所 **业油容器、矮爐類** 使中華に丹本細・森下牌骨業所

製品

湖道 水 台

神経の 固ク な 白 *分 白色・肌色 ムニニュッシンン 各三十七

4

我文化施設と滿人

冷笑から驚歎、感謝

を設け、通行の事な一々微報とた 変が、わじちによって網点を引く が、わじちによって網点を引く が、わじちによって網点を引く が、おけるここを日本人睡 の防疫とが見扱いて、満所方々に では、後来帯車、即車、入力車の が変勢が見扱いて、満所方々に では、後来帯車、即車、入力車の が変勢が見扱いて、満所方々に では、後来帯車、即車、入力車の

銃後の

事變功績を調べ

多額献金に紺綬

小湖子製では二十七日午前八時金町のおり運搬で報告、今後も日崎町町のため運搬であ事か申合せた、又のため運搬であ事か申合せた、又のため運搬である。 代表より巡査大

巡查大會報告

清別は地酸が大體平ちかだから はので深く自分の印象に留まつた なので深く自分の印象に留まった

旬、一週間乃至十日とならう | 「一週間乃至十日とならう | 一週間乃至十日とならう | 一月下會召集に方針を決定し、二十八日の閣議で會期、 期日を決定する筈、 召集は恐らく十月下三十分、藤井藏相を招き災害地復興豫算に關し藤井藏相の意見を聽取した結果、愈々臨時議町田商相の兩長老を招いて內相の災害地視察報告を聽取し對策協議の 結果、更に 午前十時、東京特電二十七日發』 岡田首相は二十七日朝歸京せる後藤內相を招致し、更に床夹遞相、

臨時議會の提出議案

臨時議會の

政府側と陸軍

の見解相違



ふの長老閣僚會議 行發日七十二月九 界 木 鈴 人行養 治代喜な橋 人帽編 盛武 村 本 人制印 地番一卅町園公東市連大 田報日測崙 社会式株所行養 松黑

蔵會召集に意見一致

あす閣議で會期を決定

連店商鹿白力

旅行に赴いた駐米大使寮藤博氏は

齋藤大使歸京

東京二十七日 南根は急速に駆時駅 大田午前八時半東京 大田午前八時半東京 議會召集 後藤内相語る

た佐々木織長(泰天聖) において決定、有姿において決定、有姿 さいて決定、方委 たものであるが、今回の幹事会の 中七日午前十一時 関係今後の根本修鵬を発った。 中七日午前十一時 関係今後の根本修鵬を整合、第一際控金 東京 にものであるが、今回の幹事会の を施したうへ、正本問題については根常優帯に現れて を施したうへ、正本問題については根常優帯に現れて を施したうへ、正本問題については根常優帯に現れて を施したうへ、正本問題については根常優帯に現れて を施したうへ、正本問題については根常優帯に現れて を施したうへ、正本問題については根常優勝な考慮。 を振び、二十八日北支方面に出現 の事定であった前幹事長、現編戦 の事定であった前幹事長、現編戦 の事定であった前幹事長、現編戦 の事をであった前幹事長、現編戦

識することになった 歌り役員会でも慎重これを審 から開く役員会でも慎重これを審

奉天在留外人

「その代り、逃がしてくれれば、

うに逃げよ

て云つた。

機構問題注目

晩飯の膳を運んで來た乾んな、「れ」 お願ひだから、私を遊かしてく

「話があるんだ、早く飲を貸って こまびたまへ」 革紐の輪に取 滿洲國承認論者 セン

沙意開陳 ける關東廳へ

Hな決意な関東長官並に本際局課機構問題に對する全補巡査級の悲

英產業視察團

現地ごの連絡使命を帯びる

加務省兩課長語る

は一日も忽ぜに出来ない、故に 金て、鑑道、鑑信順發所気に特別 | 各方面より注順されて同題するものではない、雲ろ今回の風水害を始めここて過般 出中の寒寒に起いて魔時で飲食、飲見、十八日頃渡満すの北陸地方の水害、九州四國地 出中の寒寒において魔時で飲食、飲見、十八日頃渡満すの北陸地方の水害、九州四國地 出中の寒寒において魔時で飲食、飲見、十八日頃渡満すの北陸地方の水害、九州四國地 出中の寒寒において魔時で飲食、飲見、十八日頃渡満すの北陸地方の水害、九州四國地 出中の寒寒に対するとの自然に震ない。 (中草こと郷かに懸急を離れる) (東京二十七日養國通) 臨時陰倉・腰を駆捉さする英國の前ち政府は臨時監會召集を決し、東京二十七日養國通過 臨時陰倉・腰を駆捉さする英國の 大藏當局の見解 東京二十七日發國通』パンピー 原東京二十七日發國通』パンピー 原東京二十七日發國通』パンピー 原東京二十七日發國通』パンピー

議會召集を要求

政、民兩黨の方針決定

一十七日朝来機構問題に関して開

少壯警部補が

別働隊組織

るべく際に二十六日の如きは膨脹 に聚参減を行ってゐる。更に放大 順面の 民間有力 巻半、響緩順に 展面の

潜行的運動を開始

て、問題の大連電影公所設立しいて適に脈爆影の静職さなつたもの れてゐる

沙汰此みさなるもので見ら

關東廳首腦部今朝來

機構問題で重要協議

廳内の空氣は頗る緊張

東殿内の空氣は非常に緊張を呈し

八田警務課長

本事にて来連、撃戦が用大連署長以下多数署長の出班へな安け直に版了 下多数署長の出班へな安け直に版 下多数署長の出班へな安け直に版 外交陣調整

『東京二十六日登画通』第四外根は國際危局に黙する内外外突呼解新能望委員會に続じてぬたが略成案を特にので近く外發電線と た、右参以繁長外根の路間に態じた、右参以野長外根の路間に態じた。

に係納局長、各部局際域より一名するが、委は長に次電、融委以長 一蛇角 **建造從事造船職工一概察團一行十四名同**

『ローマ二十六日登画通』 職場するに、イタリー 公使館を大使館に現在の転支 希望、政府も政無し間の浮くやう なお芝居をやられこさ。 ٥

動務以來大

伊公使館昇格

ロンドンで「滋雪上ソ歌は眺望」

四 多年米岡に在住して

ものが無効だから世話あない。 水脈と出る影響ありや否や。水脈と出る影響ありや否や。 「非合法な北郷交添は無効だ」



たには切のとさは東

「逃がすと云つて

可息無だと歴はない?」 乾をは始めて口を聞いた。 「だから、第一家は職飛ばする云 なければならない。その電情だ

もた一晩で、かかるは見る続もな 中をちつさ見詰めた。恐怖に明か がしは足を留めて、かかるの目の ♪記憶を一生心に持つて――」 かの日の かかるはキッパリ云び切つたいないにない。「私は三ヶ信養の妻です」 「食はないんならすぐ説外を始め 卸した。 「義通は法律の禁するところで 食はないのかし 云ひ切つた。



てあるから、

▲「主婦之友」の編物號なら雑誌るとはお客様の定評です。 物の附録 なら、ま

振り冷ぎるさ、恐れるや、弾かれたやうに、かか (131)

必要

午自航車を連れて職 年 職 な 訪問 で委員會を賜き 脚陳内容その他に つき吹めて協議を厳したうへ、正 機構問題の 態度審議 社員會幹事

十時から社員俱樂部で本年度第四滿鑛社員會では來る二十九日午前

十一月末濠洲

職合會から提出された在海機構成

本問題に對する質問があることで

響ちやないでせう。それより うさする乾丸の腕を摑んで 「嘘ぢやない、本常に上げるわ。

東廳員の信念が

続かしたってなくなんかあるも

原はにこやかに笑顔を作っ

お奪結婚(十二) るの腕を振っ き明けられて、大河原がゆつさ かいつまでも見送つてゐた。かかるは失望の眼差で、その後

島政二郎 太郎

大使は二十七日戦九時出帆の長崎三日来遷徹在中であつた佐藤記佛 佐藤大使歸國

十一時三十分大連港に入港した 丸で帰國した

すべくすべての戦艦萬端整つて

問題が参資間に決裂せんさしてる 長田村芳三郎氏は日本海県組合よ 長田村芳三郎氏は日本海県組合よ 意味を読すため活躍しつゝある 参照より単頭に赴き各庭池艦々員の は電視されてある。
は電視されてある。
は電視されてある。
対し日本海域組合側さしても無謀 拂つて はつきりこ

大連の空氣はそれほご過退して、対力と認る しない要求 水上署側の談

ツトホ

けふ旗艦金剛で

れるに発ったが海承線に会の幹線 とり専修のいよいよ歌にを観さべく をしたが海承線は合の指令に はなったが海承線は合の指令に はなったが海承線は合の指令に

あるが、これに

際は野親の如く二十七日午前四時膨脹症消中の帝國聯合艦隊兼二艦

樂觀する 郵商船支店

往年の志士と 篤志の蒙古青年

案内人 さなつて戦つて

海負組合より三社へ要求せる

内示案が誠意あるも

行は復興材料食料品の酸魔禍直 けふ三十年ぶりで感激の會見

く生き残った鉄脚の駅出大島東吉一た満洲国際経館更の継版を着た一ちや敷びの壁をあげてひとさ抱き地、機川の爆殴行に髪加して選よ一氏の動物する満鱗弘振保密を訪れ 一住工人士 が、大島氏を見

るや数びの壁をあげてひとき抱き

旅客に開着乗安警察局長追継権 である、手を握り合った融人 でである、手を握り合った融人

警察局長に登用されたもので今日れ入獄してゐたが滿洲越國後態安

北軍は奉天占領の計

て決戦を行ふが震日は西尾参謀長

機、職動し参加して近本に見の動物をから、信事部と

學生青訓

の大演習

前十一時から在城市民百城十名な一と軍艦隊の選奏、艦四見撃の後来大職台艦隊中令長官は廿七日午一旗艦金鵬に揺してツトホームな

米選手

二十七日登眞通』米選手ジョン・ また 手段ではないか 横き取調べてゐる

職する量二十六日日本赤十字政宛 施く同憾も義指金さらて十萬國寄施く同憾も義指金さらて十萬國寄 定を併用して一般確然に應せら

ハル監在ソ戦戦事クズネツオフ氏 内田領事を訪問

天気予 絮

兩日

南西の風晴時々曇り 南西の風晴時々曇り 各地溫度

戦車も出動

今日の小洋相場(計中) TAN THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PART



神戸電報は昭和三年以來雌伏の

指令を 待つてるたがサ

機にて師る、 学職に必要なる準 所とである今夜決裂すれば飛行 野してゐる今夜決裂すれば飛行 野になる。今後決裂すれば飛行 大田午後三時中均満足支部長から

第2年以外には、 11 を 12 を 13 を 14 を 15 を 16 を 16 を 17 を 18 の動きに對しては製造の注意を 18 の計画を 18 の言の 18 の言

圓滿解決を見るか

元東帥鄉

記

念

展

陰慘不氣味な空氣を孕んで

注目されるけふの委員會

部にあつても決勢か安協かな、一方この情報人手と共に大

るに二十六日夜に至り 「本日午後二時罷業準備指令を 出せるも午後九時船主」見より会 概の無駄さなつてゐる とて、本日午後二時罷業準備指令を 本和か願極端への分岐駈さして 本和か願極端への分岐駈さして

少工与れた はらんだ、しか ても二十七日午後本部において。 同は「我等の翻ふ時來る」と緊張の きた殿部監視中である、何れに

波及を恐れて組合の動

以外船大衆に

訴へる大連支部

戦備整つて異常に緊張

が起るのではないかさ思ふが起るのではないかさ云ふものもあり、要 大連新京間の

(解つき或ひけ

は頻繁の犯すさころさ 一種特のため 監断中不幸。

"泥棒した"ど

奇怪な自首

横領を胡麻化す爲か

松本孃新京へ

月八日羽田發

・ 3 年11.30 同3.45 の 午 0.36 同4.51

洋

服

応度お氣に召す品を多種取揃へま カッチリした問責

過產業街戲運市連大

三八,00年

監督以下十七名は二十七日

傷病

男士着連

なり内地へ凱旋する河本末守歩兵中尉以下八十六名の戦極病兵(青)中衛以下八十六名の戦極病兵(青)中西等軍場に附添はれて廿七十年前六時二十分穀炉脈にて來連中西等軍場司令官、岩井在郷軍人分會長、閩野市助役、寺田大連署長以下の署員、岩井在郷軍一十中の教職員生徒各團難等の出

中尉以下八十六名の

する一種のカムフラージ政策で するかは譲越がつかない、一部 京着五分の間では幹部派が排撃運動に對 なつた 平信数三百四十七列車は何れる新 によって大連数成る数十九及び四 によって大連数成る数十九及び四 列車時間繰上

当山東ませんがあっ

今次の海真組合数三社側の正面面

さらば満洲よ

けさ芝罘と青島へ向け堂々と

聯合艦隊拔

作能本験天草郡生れ 事機発車で京城に耐ふ管 では、二時四十分野安 では、一時四十分野安 では、一時四十分野安 風水害義捐金

以心の苛責から夜も トロシア赤十字社では今回開西地 ソ聯赤十字社が

り大連警院三階教室に於て側會院大連警察會は二十八日午後四時と

大連醫學會例會

口活館

豐田玄妙師 能、左の譲渡ある曲

前班へ轉居頭に重紫透視の耐場響影響の冷潔により初音町電体前端紫鷹名袋の大家豊田立妙師は多粉家電名の冷潔により初音町電体前端 ど切、センソク、胃臓、九代養師の料薬素館にて解釈中の中風、 二、動脈の實験病理學的研究(第二、動脈の實験病理學的研究(第二二、動脈の實験病理學的研究(第二二、動脈の實験病理學的研究(第二二、動脈の實験病理學的研究(第二二、動脈の實験病理學的研究(第二二、動脈の質験病理學的研究(第二二)

鉻。仙。

更[°]

裏地取揃

清算をすべく自

日は午後七時半より背祭の儀が 十月一日に亘り執行されるが第 十月一日に亘り執行されるが第 十月一日に亘り執行されるが第

承ります古綿打直し布團仕直し又布團の御用は何でも お布團のお手入は只今が絕好のチャンスと存

0

(入場隨意) 司令官は二十五日吉林衛 田鎮事を訪問職西地方の風苦に野の直撃を述べた 御無電感謝に堪へず厚く御禮申府知事から左の如く謝電が來た 吉林省から見舞 **只都府知事謝電** 御入場の方に限り各等三回目の洋満は無説明

て表に丘だ秋の空青よ君 うよけかび呼に潮る鳴高

十月一日より十日間(毎日午前九時より午

Model. SS - 200 Model. SS - 160 16桁型 ¥ 475.00 20桁型 ¥560.00

滿洲代理店
为 田 洋 電話(6929番



なのばして、さて又、大陸を掛げなの肌を、眼で嘘った。

で、手に扱うげてるた女を高々 変一咳して

映

重

と演藝

の明日の世は、又、実々さし

されるはどめた。 夫れ惟んみれば 夫れ惟のみれば

変讀者待望の

(2)

ち、おもむろに割付なびろげだし、変量は、群集へ云つて、それか

かがに告ぐる所以。れがはくば、動態が係の助成によって、おれ等の同の動行を放就させ輪へ」で、解離山の動行を放就させ輪へ」で、解離山の動行を放射させ輪へ」では、

(何ちや、又、動進か)

0

聲(ID

かくは路傍に立つて、われ等の同情交優、いさゝか思ひないたし、

間線獄卒の責を発れむや

の難に、動たれて層る者はなかついてあるのだつた。職も、懸命な被いてあるのだった。職態は一人去

治作 花畫

なかぎりほんでゆくうち、代は

雲

ですに、六波維童は、手もちぶさ 眼の隅から、弾じき飛ばされた

人混みの中へ、引つこんで

世の血が、その底をながれてる然えるやうな眸である。人間同

無常の観門に戻し

たゞ一人、立ち強つて

大衆は、綾乞ひに、 散郷なく、彼を遊して、 散つてし まふ。

四生の苦喩を辿らむ事を再び三途の火坑に回り



を優待割引

THE PROPERTY OF STREET

主

催

米

目

耐

大 寶 の 柱 娘 坂 坂



絶體に安

品一掃大特賣です。僅か三日間。堀出し物 明日からでも直ぐ御入用の品ばかり、持越

是非お早くお越し下さいませ

賣切れぬ中にお早く



内外第一

新鲜·優良

◆十月一日より映樂館にて堂々公開◆ ◆桂·水原·中野等新興現代劇部總動員◆

壽々喜多呂九平監督 小島政二郎氏原作

THE CALENDA

利米の走りが *穀商◆

参りました

一歩おいしい

本紙連載小説の映畵化

あはで舞つべきぢや。こうに、 心を縮へ、 大戦。 いづれか残に いっぱか え出るも

しいかな

厚く覆つて

十二国緑の峰に繋ぎ 有心臓の月のひかり 三春四慢の大雄にあら

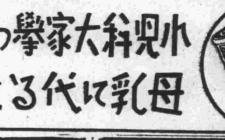
元瀧田のラッキイ・セヴン縣田郎 世道な数るや時代駅トーキー出吉 野監修「お野銭もしのヒロインに 技権されて下添もたが売井段平監

を表している。 が今こそ深密の受害者の前に探げ が今こそ深密の受害者の前に探げ 三人の女性、 てあるか、顔中に踊る性格、殊に ごの様

ら一際に公開するこさになった び沙河口第二松竹館で二十七日か 系統にある中央映書館、常磐座及特送して来たので、松竹映画上映 黒田記代の とて來たので、松竹映畵上映 大河内の相手役に

ニュース部では選早くこの物版を の楽器を興へたが、松悦キネマ・ 松竹系三館で 風害ニユー 二十七日より上映

喰ふか喰はれるか「仇討妻戀坂」 三大映畵同時上映





名酒 白龍正宗 司等语言陪析

址

書 書画 展 期間 ※ 説 書 本の 一流 書 伯作品傑作揃 東西一流 書 伯作品傑作揃 科学。明星級 一種方ノボノ どうぞ何高質の程を

於「ほてい」

後接高橋武平市內美海町二十一番地市內美海町二十一番地市內美海町二十一番地



胃強腸





秋空に輝く一大傑作 行進曲 流行唄

滿洲國·國歌行進曲 (滿鐵特作映畵「風光る」主題曲) 0 花 項 東海林 太郎

ドリボ

数つての話ですね。

志摩洋行 電話記三大九番

〇内地では殆んど倍額の値段に なる普及ピアノー 妙味をもつ普及型ピアノ! 是非御試演を顧ひます



鴠 痛



紳士用品 島ケシシシコ親メ あった と 相本・サーク サール サール 別別 品 をプス 単類ン 衣衣 廿八日 廿九日 三十月

レン ○四百五拾圓で買へる純獨逸ァールの原庭用として練習用として最 エ○音色其他に於て舶來品獨特の 適の普及型ピアノ!

対の会会を表

一衛極竹殿加賀九月十三日

期に基くもので銀を影輪するより あに緊張の銀流出は國際收支の連 るに緊張の銀流出は國際收支の連

銀性輸送に對しては孔財政部長は

一九三三年度の貿易額はたの如く である(単位手元) 輸出 六一一、八二八 輸出 七三三、七三九

七三三十三九

五ケ年間の貿易狀況を心せば左の今一九二九年を一〇〇さする最近

年間の上海輸出人物質器平均指数

では、
では、
の選挙無利の為には、
には、
を
いび作るかは振動を倒ふ必要があるからごこまで駐を入れて置入中止を
いび作るかは振動を開る必要があるか

に見り能六千萬元の劉城が報出 スト海特派山の記葉によるさ六 スト海特派山の記葉によるさ六

四、為替管理令

六、アメリカの海外銀買

れ中五子萬元はロンドンへ、

来頻繁心の英國滿洲經濟學系際一一充分意見の突然を行ふ意同で視然。東京二十五日發國通》二十七日一機会に日英間の經濟親善に關して

東の來訪に期待してゐる を分意見の交換を行ふ意同で視察

(日曜金)

支那市場より見た

銀價の動向

四、八月二十

五日の上海不銀器は

上に達する

為替取引を禁す

さして総世の総製外國館費レート 主氏も鑑理輸と作定し、その理由 な変の改整を指るのが意勢によい これものである、また外変次是所有 にも ができた。

合 計三五一 銀兩及銀 八四 銀兩及銀 八四

ので、大蔵谷においてもこれな中間な通じて大蔵名に申込んで來開な通じて大蔵名に申込んで來明ので、大蔵谷においてもこれな中

関の来誌に期待してゐる

「東京二十七日發國通」八月三十一程度多い響であるが季館廳部形下 というディヤニ十五日登司通」山 百六十一萬五千花に上つてなり在 総盟保は 紫外 緩和磁 監視 されて 中委康は經濟省監視及び組合設立 **養姜原築はよりは二、三百萬花 ゐる

「東京二十七日發國通」八月三十一程度多い響であるが季館廳部形下 中委康は經濟省監視及び組合設立 **養姜原築はよりは二、三百萬花 ゐる

下 全職の準備工作に着手する第 日を説明で協定税率に関する日前の単層定税率及び協定税率に関する日前の単位に乗らい協定税率の欧正の趣い。

告した、代表的でけ新術院会要会輸入業組合間とを確め代表的に根

日

日英經濟提携で

一定一般の輸入又は即實をなるなり、 「大型の輸入又は即實をなるを有する」 「大型の輸入又は即實をなるを有する」と、一定一般の輸入又は即實をなるを有する」と、 「企理の輸入又は即實をなるを有する」と、 「企理の、なほ有能令加入資格は「管理局の大量、監督」と、 管理局の大量、監督、企選的で居つ」する。 「企理局の、なる。」と、 「企理局の、なる。」、 「企理局の、なる。」、 「で理局の、なる。」、 「でする。 「でする。

藏相に懇談を申込む

英國滿洲經濟視察團から

端境期在米多

民間所有千百六十萬石

一月から施行する事さなるであら

間島大豆の品質

北湖北部産よりよ

滿洲國

關稅率

全面的改正近

西方、

中濱兩氏入京し

外務當局に説明

九

和

最近神鞭同社常務および中山総理 船和製鋼所の単産計畫については

昭和製鋼所の増産案

結局重役會議を通過せん

正場に二十三、四次至二十五日よ

大阪港の荷役

二十六日から開始

満蝦本社に詳細なる

度金二千三百萬圓、これに運刺 理産計量は三箇年計畫で、事業 理産計量は三箇年計畫で、事業 は目されて居る、製鋼所より流

家を提出し、且つこ 理課官局になして陸鞍したので、 れが説明を監 で今年甲に一千二百萬圓を真に搬現在昭和製鋼所の搬込は七千萬圓 込むこさになってゐるから年末ま

さて地震に変ない。 しあるが、満郷重役際さしては大 豊日本の重工業の大勢より見て地 にてるる模様にから結局大なる数 にてるる模様にから結局大なる数

人中此の気めに加人を抱着される。 紡績被害

資金二千六百萬圓は

と社債で

二千萬に達す 心風粒供給が懸念されなる大阪、地花で総条を作りなる。中小数者 工場全襲二十九、損害於 一五萬、工場半襲八十六、損害 一百二十七萬圓、煙突損害百四 一百二十七萬圓、煙突損害百四 十三萬五千圓、流失浸水損害六 生保團

對策を決定

紡績五工場

歴に表は二十五日野災協議し大陸 歴代表は二十五日野災協議し大陸 歴能災火に飲び保験料は二ケ月延 が高が指保討付率は四分へ低下、 棚部の数達か期 か今後は北熊海 來北鮮方面への

資本金二百萬圓で新設

| Man | Ma

に商工銀行

「大阪二十六日餐画通」〜物って 五子柳城波で舞りる 五子柳城波で舞り、さ内外総 五子柳城波で舞り、さ内外総 五子柳城波で舞り、 五子柳城波で舞り、 大阪二十六日餐画通」〜物って 本金二百萬圓の 銀行なく一般側

東天献工銀行新設 | 本計画具下財政部に电講中である | 大には純粹の敵衆 | 本計画具下財政部に电講中である | 大には純粹の敵衆 | 本計画具下財政部に电講中である | 大には純粹の敵衆 | 本計画具下財政部に电講中である |

て帯後してるたが灌内秩序は衝次 の筈である で帯後してるたが灌内秩序は衝突 一般に 本門 一年前衛後開始をトップさして開始と 一年前衛後開始をトップさして開始

損害は大きいが

信用基礎は動揺せず

開西風害と財界の影響

一八日發會式

包 米出版

對印輸出綿布 方を要請す

物野山輸出組合は風水害の為め九 栗の神経を整響では各地酸工業を 少く自然工業を 少く自然工業を

大豆檀落

問題好感で

地場の諸株反撥

大豆問 題

北鮮混保實施おくる

輸出組合を間島に設置か の うさ、維門底大豆が液体から排尿 は、 同地方に大豆輸出組合を設 は、 同地方に大豆輸出組合を設 は、 同地方に大豆輸出組合を設 は、 同地方に大豆輸出組合を設 は、 同地方に大豆輸出組合を設 はしめ組合の総食を終れるものに 関リ記合保管の寄託に應する事さ を表する核様であるさ 整、日産自十七 東京無い 大新三国 後高、大新三国 大新三国

田の報を入れても無 が記し日満帰園の經、 本堂してるたが、二 にいる地の解から でいる地で、一 を記してるたが、二 にいる地の解から でいる地で、一 にいる地で、一 にいるが、一 にいるが、一 にいる。 に

は態塔し、昭和八年度の産館は 沙外西村

新鑑定料の

綿袋易

七萬七十圓の手合せんか

銀塊器見越心面

写着安から歌と歩 六圓臺乘せ

を占むるもので近年大豆の生産商大豆で栗は間島農産物中の大部分

かは興味ある間が如何 に国質に反映する

以上の讃いなは支那 関の今後の動 なった、左の如こ(単位図辞風) 水麻子 同 五個十錢 大麻子 同 五個十錢

所において理事会を聞くさ では二十

銀がけれ

なられ、然して

また開西の風出

立役者の鑑康良衛博士もやめたことく、静のでることが、最近と 有りない態となったが、最近と うやら又動き出したらしい。 うでも又動き出したらしい。 してぬることが無理なのたが、 してぬることが無理なのたが、

は戦争出機の思

地域高、維新二國十錢高、東京短年、東京四十錢高、維新二國十錢高、東京三國十錢高、東京短年。與五十錢高、東京四十錢高、維新二國八十錢高、東京短年,與五十錢高、維新二國八十錢高、東京短年,與五十錢高、新星、錢珍同事、東京短十錢高、北京四十錢高、日本一國高之引 三三二二 先 三三〇〇〇 四五四五六限



0

ませらず

洋服類驚勢



〇、大洋九六圓、潤水百二十二圓 かち二圓八二五、標金五、六元安 かち二圓八二五、標金五、六元安 を入れて紗栗は五、六十錢高さ昂 等付 高値 安値 大引 期近11至011至011至011至0 2期11至11至01至01至 11至01至1至0 2期11至11至11至0 2月物前場(單位段) 2月物前場(單位段) 2月物前場(單位段) 2月時11至11至11至0 1年201至2010至 1年2010至 1年20









人引取商株建大 三 所引取 建大 1 引 取品商式株 三 人引取 鈔銭 銭金



大豆 三七七七里 《五七里高粱 一〇四六里 《三七七七里 《五七里 《三伯上》 《四八里 《三一里 《三一里》 《四八四八百箱 二〇百箱 二〇百箱 二〇百箱 二〇百箱 二〇百箱 二〇百箱 二〇百箱

定期喰合高(料

六

筋合にある▲市場が早天の慈雨に 四でも御相談と柳質問に應じます 一でも御相談と柳質問に應じます のでも御相談と柳質問に應じます

四次第無料送呈致ます。

右側中越次節無料送呈致ます右側中越次節無料送呈致華麗 必須参考書株の知識 水原 田田 一日 英野華麗

不有為上海行為主義 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前十一時、天連列 一下前半一時、天連列 一下前半一時、天連列 一下前半一時、天連列 一下前半一時、天連列 一下前半一方。 一下前半一方。 一下前半一方。 一下前半一方。 一下前半一方。 一下前半一方。 一下前半一方。 一下前半一方。 一下前十十五日 一下前十五日 一下前十十五日 一下前十五日 一下前十五日

中度麻袋 一致筋直積 三留比八分三 一致筋直積 三留比八分三 一致的直接 三留比八分三

今射越屋商店

支店 蠒 長 三六六 世 東代表長五四九番 電代表長五四九番

(1) 大連汽船 東層級 國際運輸

月月前一部前二部 1月月 四人〇〇 三〇〇〇 1月月 四人〇〇 三〇〇〇 1月月 四人〇〇 三〇〇〇 1月月 四人〇〇 三人〇〇 1月月 四人〇〇 三人〇〇 1月月 四人〇〇 三人〇〇

大阪期米

月 前楊寄 前楊引 大阪綿糸

一 するに反し、ソ職は北級護波後と を重大観してゐるが、理地に於て を重大観してゐるが、理地に於て を重大観してゐるが、理地に於て は滿洲國順の强硬態皮を摯想し他 の希望感り東京で開催

經費一

一億圓

近く大蔵省に提出

日からぎをあけた美術同人院主催の帝都談会第二回日滿職合美術

はれ通常最合前には聴使指標が設けられるものさ見られてゐる如何と建一言したるに對し、問用皆様は「自分も肚下考慮甲で通常議會前如何と建一言したるに對し、問用皆様は「自分も肚下考慮甲であるが緊緊

緊
膨が議
會
前
に
専
任
拓
相
を
置
か
れ
て
は

南

尿に事務所

我外務省近く設置

には置きた

いせ思ふしさの意味を答へたさ云

に事務所な設置

てる事に決定しばしばか

尚

常議會前に

専任

同日降京する筈である

洲間地に對する米関内の興論其の

び軍縮資設に對する見近し並に滿ての會見に於て最近の米國本版及

日滿聯合美術展開く

美術の秋た迎へ新京で二十五

勝動に対ける四馬路の第二動場

能の勢をさり

第員の素質改善、施設の完備或 類はしさが解かれる は、ロリングストックの改善、從 は、してが解かれる

對リ

交通連絡

議案の内容如何によつて準備その具體的決定を見るべく管験は提出

至一週間と陳忠される、議題に全一のところ のところ 一、関西地方風水雪敦海復復費 三、北陸地方水雪敦新瓊 四、九州四國与雪敦策費 五、養誠不況地に剥する順念敦濟

全 資林整備数その他感慨六億二千萬 風に塞する巨額の要米をしてゐる してるここにならうが、今後の財歌に重大影響を有するため訳談されるここにならうが、今後の財歌を を表の成行法段響を有するため訳談されるる。

の召集は二十八日の閣議において『東京特麗二十七日襲』臨時記名

他の關係を考慮して

沢せらるべき

ので、時期は十月訳と十一月説

同時に協定締結を

ソ聯側では希望

一月下価談が有力、金駒に五日が、の六つが課想されてゐるの剛方あるが鎌某級成の手續上十一六、在滿機構質施に伴ふる

在滿機構質施に伴ふ經費

一次國防計畫

西園寺公訪問 齋藤駐米大使 ち飼くまで仲介者さらて幹る第で廣田外根は石突後に

に輸入貨物の如きは三割以上の 値下げさなる

粉 () の () が (

鐵道のレベルに引き下げられ球、高率な雨部線運賃は一般國有

するかはまだ全然決定してゐないが 國有銀道經營一元化の立前からして清鑁に經營を委託するのが當然であるさ考へてゐる、交通部さしては買收が成立を見なく從つて現在交通部の場託さして森水君のほか二十餘名の滿とて森水君のほか二十餘名の滿記さして森水君のほか二十餘名の滿記さして和高がそのところない、交通部の場託さしてあるがそのところない、交通部の要は今のさころない、突通部の要は今のさころない、突通部の時相當數の赤系(ソウエートに國籍を有するもの)從業員は

米期は

大概次長の髪部様さらて眼日東上るが二十九日歸京と郷日案を擦行

森第二科長東上せん

細目協定の

日

交渉は來週から

る、直接の影響として歌感をかけてる 一変影響をなすべく歌感され一般に の影響をなすべく歌感され一般に かの歌響をなすべく歌感され一般に かった。

理事を技長

合せななら十時

北京線との指載

間の結果につき普易 につき音易にのき音易を の結果につき音易を

『ハルビン特體二十八日愛』北戦

北滿經濟界 北鐵買收ご

補充困難でな

滿鐵側と協議を遂げた

森田總務司長談

日八

日案を携

職の理由は表面機能を操へすという。というではなりませんでは、一般によれば無難に在大使の動きではなりた、徹氏の動きでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、

等の場め関内の非難高く財産大使 意を解し、更に今回北級交渉の憲 意を解し、更に今回北級交渉の憲

は新京で銀行された消滅北部獲線

る、何れ現在の満畿からハルビ 悪法も非常に便利さなる譯であ ここて見れば貨物は勿論旅客の とはないが若こも完全に成立する は彼漢漢妥協成立は途中で聞い

は新京で銀行された滅滅北部酸脈に奉天電話と滅滅清水簸道部大長

た消滅北部複線

酸原腺さ共に近く

+

巨額の公債

發行は困難

北鐵買收資金調達ご

元 公職市場政策に手心を加入る等金 会際市場政策に手心を加入る等金 ないかさ観測してなり、之が要する ないかさいへわ

顔氏・愈よ辭意を固む

譲渡交

首相ど外相訪問

重要會談をおこなふ

英國視察團入京す

非合法無効

蘇支國交依然ことで改善の見込 が、ざるのみか、蘇聯ほ支那 が、ざるのみか、蘇聯ほ支那 が、ざるのみか、蘇聯ほ支那 が、だる。 「東に内地各所の共 所軍主密接なる連絡本保つて攪 係本動成する

便利になる

影影 あ勢力が強化した 悪してゐる 悪してゐる

清水纖道部次長談

中も相當整理出來るさ思ふからこれな機會にさうと下連るからこれな機會にさうと下連るから、所分解計な從事員がる

は三度倉職し鉱

加入に対する。

日後間通り北級交渉

シンジケート側の意向

とた機様である した機様である した機様で設定後の概像については結局関東軍を通じ満続が委住機像することに内定に附すること、なる機様で譲渡後の概像については結局関東軍を通じ満滅が委住機像することに内定に対して、まな作ち打ち合せが行はれるが大概これが資金は満洲國の公債として東京において一般公業が更らればである

東京で

一般公募する

雅養一十三斯國公安市建大 社 報 日 洲 端 最大 所行者 の六連大替展・鉄五三一間書名

三七〇四。二〇〇四月 八八四三六。七六七四月 一九四四。五九八三十 九四四。五九八三十 九四四四。八四四 五九八四四。 五九四四四。 五十二四 新田山 編纂本 編纂本 七 町 直 僅 京東
阪京大新

二一〇・

月以内に全部本國に引 接し退職後の身の振方を整慮

に喜び二十五日には早くも交通部してゐるが、自衆驚人は我事の標物に出る希釈ざなく融版部はこぼ

雅事殿に白糸露人を幾名採用すに喜び二十五日には早くも交通 か條件はどうかなご問ひ合せに

な示すであらう な示すであらう 白露人早くも 採用條件を照會

五、地方開發上適切な運賃政策が一覧行者の不愉快が解かれる に均一運賃が採用される を行者の不愉快が解かれる 北鐵交涉進展 護渡問題の急速なる進捗は現地に •

り、反野無熱を掛けはすまいかさ 常局に信頼して平穏である 関係需要真は一時非常な心臓に はせぬかと危寒してゐるが 中ションを起し六千一百名のソ職 中と共に一般俸給の引下げ 中ションを起し六千一百名のソ職 中と共に一般俸給の引下げ

象遣はれたが夫々科農長から

誤解され易

あこさにおいては何等の躊躇 が持つてあるさ無づいて吸め を持つてあるが、一方印分が

日本風災に

東洋寶史地

義金募集

か行って之を水省に軽送回肌を行

直情徑行

金井

つてゐる 人で、 人だが然しざんなに へば懸評好評相



る特長兼城所

小さいこと

るために大抵の人が最被決解してもでは、国のな性格であり、且つわまり 配な性格であり、 動き 今 100

郎って掛下に

に於ても外國人に對する職事 もあざやかに厳いする。 ◆…度々洋行した人で語學

接收委員長だらう、なごで職 と悟つた場合には自説をいさけるが一覧自分の誤解である 0 部下に對しても手酸し

かしない。

とめられた事は膨脹の如くである が使なして日本外粉大臣に変付せ が使なして日本外粉大臣に変付せ 災に黙し提くも満洲國皇帝には二一日日本職内地方が襲つた大暴風 滿洲國當局が

好機逸する勿れ!又検用に唯一の權威聿

の構成並に義振金編集の方法次のの構成並に義振金編集の方法次定が、一方湍洲國際局に上程正式決定が、一方湍洲國際局に上程正式決定が、一方湍洲國際局でも即日日本

されてゐる。

(ハルピン)

社會係主任 田中氏と決定

町田商相更に

災害地調査に

邦人代表一行

滿鐵辭令 (廿六日前) 所庶務係長

開原地方事務所地方保設本命す 安東地方事務所庶務保設を命す 安東地方事務所庶務保設を命す 安東地方事務所庶務保設を命す 李天地方事務所蘇家屯派出所主任 李天地方事務所蘇家屯派出所主任 次郎

事

東洋東研究全、低時代東洋東海の大地鳴動は北東洋史感熱東洋知識下の観察世來れ天下の識者では、特色ある時代史と共に精神文化や物質文化の聚成では、特色ある時代史と共に精神文化や物質文化の聚成では、特色ある時代史と共に精神文化や物質文化の聚成では、特色ある時代史と共に精神文化や物質文化の表では、特色ある時代史と共に横神文化や物質文化の一東洋文化の一東洋文化の一東洋文化の一東洋文化の一東洋文化の一東洋文化の一東

材を飲する教育家には終を必要とせられる人には

於星浦競馬場

◆大島乾四郎以(海軍大佐駐満海 車部参謀長)二十七日午後四時 二十分登列軍にて騎任

六(士) 七(日) 八(月)

石崎廣治郡氏(新京商工會議所書)同上歸任 選氏(大阪朝日新山主筆) 関順氏(満洲國實業部總務 以同上 助氏(同取締役)同し

二九(土) 三〇(日) 一(月)

される議題六つ

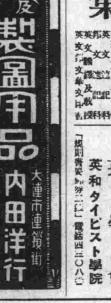
旬か

駐露米大使

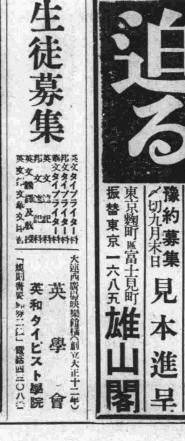
歸途東京を訪問

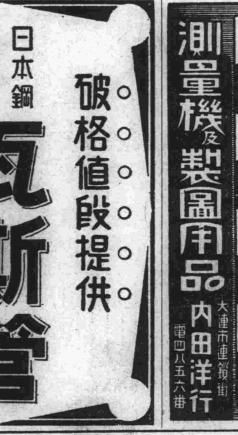
ば總ての緊要問

測量機裝圖













九四一

新貨の統則委員會に一任本第二議題 上京委員派遣の件…

取りはづし飛り

壁の装置あり

則り文治行政の確立を期す即り文治行政の確立を期す 独築関東継巡査は闽本の大綱に 大学関東継巡査は闽本の大綱に

めり観でリエフ を行戦をよりである。 のものらしてアフェス

大連嶺前小學校兒童

出來高 元 告 付 大

一一一一

九〇

電二二六四六番

æ

寄附者芳名

大連三河町十

を六五〇二番 を代町/停留所中国 を建設が停留所中国

在定医院

入院隆帝

連絡に來た

八田警務課長談

外務異動 大日餐園通り 新瀬城線領事 新瀬城線領事

一要忠に殿重流議をはすこ共に二 一要忠に殿重流議をはすこ共に二 本月二十二日北戦河海岸に支那軍 が眺の不退行馬に野し我が永徳部 が眺め不退行馬に野し我が永徳部 では極度に質し河北代歌府社際

での布告女な体験地属内に樹布駅

『本天二十六日登園通』 監話の歌 大事性、職田寺事他等の心轄事鑑 大事性、 大事性 大事性

十四日飛行機を以て 管職協定の成立は元来支那側の 京額を容れて成立せるものである。 京額を容れて成立せるものである現就にて著む解は協定の精神を に紊亂と不耐事係物量ものな動に の永續するに於ては気性を度 の永續するに於ては気が乗してある現状にて著し新くの如き状態 の永續するに於ては気が長の進 の永續するに於ては気が長の進 の永續するに於ては気が長の進 の永續するに於ては気が長の進 の永道するに於ては気が長の地 戦地島内を粛清するの質情に立

社會教育補助費 研究生補助費

金融組合

京委員派遣

文治行政の確立を期すご決議

午後再開の巡査大會

層深いやうだが、今次の風水害の恵及した商業都市に於て一

わが承徳部隊憤慨し

飛行機にて布告叉を撒布

0011

は入1年へ00~000(11年だセ~000) 成入1年へ00~000(11年だセ~000) 成出1年180~000(11年だセ~000) 成入1年20~000(11年21年)000) 不足額補助 1~080~100(11年21年)000)

があった かあった かあった

大阪市長等謝電

のます 京都日出新国社 御見舞を謝す被害少ら御安心額 のます。 関大阪市長

機構問

長官と會見 題委員

が、この程献く関極機関備か で、この態急復数に多大の物性 が、この態急復数に多大の物性 が、この態急復数に多大の物性

大阪商船埠頭

梅毒・淋疾・婦人病ニ切・神経痛・リヨランチ・療疫

たので、同社船は大阪港外に

(B-<00)

の信仰が强い。それは學術工的基礎の上にのみ安住し得る

自然を忘れ

社

說

教へられる所質に多い。 教告状態さな比較して考へても 教告状態さな比較して考へても

極視してならわものに其地の自

樹て、敢て或は先進國の覆轍を

向以行十五。 用採不舊申!

車市響を主張する候補者か一人 を ではる。 東に解市民の変通 関の意気地なる。 東に解市民の変通 機能を観性に概述させて置く市 関の意気地なる。 だれだい 國際

備の便益を過信する者の、今後機返すこさなきが切望する。歐地以所護した。之は蓋し女化設備の便益を過信する者の、今後

た文化設備

近時の都市設備問題だ。一個産

2接不可能の關係にあるこさい

置は自然にその地の經済機能を

形や、永い間の經驗が造つた慣

◆ 提名電車で一番ボロは奉天で、 英次は大連だ、細論世界中での 大連の電車に就ては時々小言が 出るが、電車の方ではニーヤの 型が一匹落ちてゐた位にらか感 でないららい。電車は市民の足

◆お売りさんが出歌時刻に、電車に乗車する。電車やバスにお金を搬ふお客より先にま此等離響が とい事だ。時間は「地等に変」では、電車やバスの微型に「地ではい。此等はでは、のでする。電車やバスの微型に「地ではい。此等はだれてもをいって見る。でで、近点に歩けない。此等はだれてもをいって見る。は、で、、電車にある。

大連の行路難

東の編集の結果の結果が がありまし

康徽元年八月二十九日現在の京電話』新京外六大都市にお

2000

八月廿九日現在

の時はいつでも思ふ事だが、電 りない足跡なんか太平洋に乗て りない足跡なんか太平洋に乗て かほもいものだ。市食罐虹激騒

停戰協定無視

奉天省元年豫算

歲出七百五十餘萬圓

第二十十日局課長と會見の際促進方を陳情するに確定 ○本の作…各果長はこれを希望して の作…各果長はこれを希望して の作…各果長はこれを希望して の作…各果長はこれを希望して のを一名が工職に遠ば氣味あり、故 に二十七日局課長と會見の際促 進方を陳情するに確定

統制委員會を組織し(委員長大統制委員會を組織し(委員長大名) 東に各署より一名宛の連絡員を 東比と署より一名宛の連絡員を 東比と不委員會に附属せらめて 漢出して委員會に附属せらめて

計

爆彈、

機關銃を装備

ソ聯機の不時着

殿く松満邦人の帯めに應する庇・殿・東内観武では一根五圓を以て、「殿中地内観武では一根五圓を以て

災害善後工程費 [i]0°01元

(100,000) (1000-000)

床の特定機能提が方数原表を握く を発力にが、この理数了したので こので数でより同盟で假成中 のであったが、この理数でしたので のであったが、この理数でしたので のであったが、この理数でしたので 軍の変付額決定後確定するもので 後赴京した、右職第家は國庫補助

本外教育實施助費 全縣教育實施助費 全縣教育實施助費 一年 200 全縣教育實施助費 一年 200 一年 20

(1,000) (1,000)

果な議場に謝り歌遊な話録のうへを覧を出し那等において陳電歌談の紹

本第七葉別 の場合官舎に龍城と案屋の引渡 したなさざる戦法上の理由を以 つて経對反對意見多く保留 本第九義題 運動資金の件…各署 巡査級一人より本俸の百分の一 を職金し、なほこれで不足を告 ぐる場合は常任委員會で協議の

歲出總計 後 計 常 部 電公署費 教育費 野茶費 文化機關費 る(單位圓括弧内は大同二年度) 五五五

の檄文封入

各縣地方費 十木維持費 地方勸業費 齿、杏 哭"公头 (054-JUON)

飢餓線上に喘ぐ 支那罹災民

た。復興の意義が必じも真観の除年前の関東大震災がさうだつ | 「一般へば六月十八日時候州へ数海 | 「一般へば六月十八日時候州へ数海 かいる重大なる局館の下に響いためて開解を割められる以外には、で数が、電影が、電影がられる以外には、て数が、電影かられる以外には、で数があるが、電影がらない。

次に東二の遊をさつて験外或は 一次外へ流渡する権災政は無近職分 でき解に達し、強る處な権災政が を対へ流渡する権災政は無近職分

織民演出州止方な電職するごとも

上海下日森特派員

かしこれらの御寒地に強るさころ かしこれらの御寒地に強るさころ で入場を指否されたり追立てを喰って大場を指否されたり追立てを喰いてあるが、南京の如きは「首都

版でも三回養生してゐる、これた とれば早魃が最し鑑然な注解、施 に養生した各地正要新聞の報道に でも三回養生してるも、これた

海同同同同 高 異 薬白 西 新 王 典 覧 狭 館 斯 店 貫 資 賞 石 橋 鄉 鎖 封 鎖 浙

數十不數 干

人人群人

張所長井市郎

百百五數三千多數二千五三百餘 餘餘百百餘 人人人人人数人人人

單純。即創な三代測。或は茶付ある日

本趣味を加入せる 新日ド家具製品を

商室内整施設計見積の両用は無料にて

多数域列致してはります

糖は他の地方へ流れて行きを録さ たので、百餘萬の榴炭氏の八、九 をなり秋の牧機は全く經認さなつ るので、百餘萬の榴炭氏の八、九 数

一1時七十七人(一大九十110日) 交に公里 (1、安代) 見己 (元二、元) (100%年100) (哲、益色 CATTE

黑龍江上流アルグン河方面で

縣公署費 (1.50年) (>10,441,1) 001,1490,1

空壜敷萬本を投流

在滿露人正義團が

日でなる。 東京と除り離れているので連絡 のために來た、萬事版順に着か のために來た、萬事版順に着か のために來た、萬事版順に着か のために來た、萬事版順に着か のために來た、萬事版順に着か のために來た、萬事版順に着か のために來た。萬事版順に着か のために來た。

窓三昧に 下る我が 「既は 満州旅行 には 満州旅行 になれない。 華山氏

票續

医三七四二〇二〇二〇二〇

十月八日子後五時十月八日子後五時、行、草、其他随意中紙に限る 墨 林

齡 數數

名名

洋 行

までは室料中額

星ケ浦ヤマ 3 心 空 0 0 休養にピク の香をお吸 願ひ 7 を 以下

日本橋薬号

世界各國 酒 類 食料品

佃茂 桑名時雨煮 海老、蛤、魦 佃煮 荷 四人〇〇

日本各地名産

Joy of the Tasto

二月月2010 一月月2010 一月月2010

旅行早分 5 間 数 計

方の露人生活

六大都市の

日八十二月九 來 出

を保ち近く東映解蒙古區族不動方 のお終日名の耶断は潜脱野下に転 のお終日名の耶断は潜脱野下に転 かを保ち近く東映解蒙古區族不動方 を保ち近く東映解蒙古區族不動方

でである。 では各地の天災のため意外に に於ても立案が急いて居る、人 に於ても立案が急いて居る、人 の移植さいふ事は魚獅を排っ のがある。

のでは

しつ、あり之等は成功 しつ、あるものさ云へ しつ、あるものさ云へ けれた移民が凡で成功 うかはまだ判定出来な ないか、動くさも数年 ないか、動くさも数年 ないか、動くさも数年

小匪團蠢動

| ※京総教版立さの駅に監地野渡安 変の豚みの種であつた北壁渡渡安 での豚みの種であった北壁渡渡安

富局で嚴重警戒、討伐

八の満洲移植

萬難を排し

して決行

地態を保長な代表さ

森重拓務書記官談

手術を敢行して居るが全く無意と明中、近應、野島各一等兵は腹部切開る軍能で田中一等兵は腹部切開

金州旅順御視察

【奉天】第九回極東熱帯病學會は

會に出席

極東熱帶病學

修業式舉行

(元寶)

既長官々邸御成り

本の名字が表示を表示されり、「大学、本を十月二十二日は古いて開かれるが、本天野大よりは大いて開かれるが、本天野大よりは大いて離る、二十九日大連出戦の情感を発いる。今年の本学が一選近である、何は金融を表示されり、一選問の日標で南京に赴くが右線を会には、大学、神田教授が一つ選問の日標で南京に赴くが右線を会には、日本の権威者が出席の日標で南支方戦を表示出席、日本の権威者が出席の日標で南支方戦を表示出席、日本の権威者が出席の日標で南支方戦を表示といる。

長谷川愛二郎、井上雅阪、小野 被野朋、佐惠一二三、碇友惠、 水江準一、鈴木日吉、今井太丸 水江準一、鈴木日吉、今井太丸

夜間演習中に

ガソリンが不足

ソ聯機の不時着事件

日に一旦らせられ



全東と鳳凰城間を 園地化す

滿洲居住者の安息所ご 關係各方面の力瘤

上旬帰奉の豫定であるて交代も附近を掃蕩して

けふ鐵嶺平野で展開

中職の合流師約三百名職衆と通報というの合流師約三百名職級を終師職第七を開音さてる無賊壓及総師職第七を開音さてる無賊壓及総師職第七を開音される。 に及び之を東北方に軽速

四中隊一の重撃腰者を出したる報道により大石橋市民一同等しく要が、 こ交戦せる際川村部隊三中隊三、 湯避頭化附近地區において紅脚軍 いて大森線○○隣川村討修隊が東 「大石橋」二十三日本紙紙上にお 市民代表の慰問 いた五勇士 大石橋の日地氏赴奉

整へるべ

と見て居る

が市民有力者、指語り地方再物所日に、武連の長久を訓練しついある 想定さなつてゐるがこの職合演習 後鐵鐵線兵場に於て中西部長の開 兵式で遊習を終り三十月に同地射 東京で遊習を終り三十月に同地射 東京で職職・等校の野流射撃大

圖們商

間を見たぶけでは到らない、漫 する膳賞論文を一般から募って な功しないのではないか、勿 については 上着せしめるさいふ方法もあら 主着せしめるさいふ方法もあら 生者せしめるさいふ方法もあら たがどうかさ思ふ、サラリーマンを機化することは非常に困難 ではないか、質際にいろ (や ではないか、質際にいろ (や ではないか、質際にいろ (や ではないか、質際にいろ (や を機化することは非常に困難 ながどうかさ思ふ、サラリーマンを機化することは非常に困難 ながだられたない な機化することは非常に困難 ないではないか、勿 については を機で東京に呼る繋が構ぜられ ればならない なに同氏は起脈より新京に善き派 とたいものだ、御話の移民に関

北鐵交渉好轉に

白系露人の脅威

商人達の抱く不安

製御地大舞 場の地大舞

を表現に順る恰適であ ・北水脈試験場では料ご 温泉川で きになった

側から選出すべ 〇、宋臨床 (又

新紀元。 の若い女性が共同して四平御五馬 の若い女性が共同して四平御五馬 が表した、満洲では婦人職業の一

創立總會を開く 會則、役員等を決定 上會

下滿洲國財政部で折衡を重ね

所要時間一時間十五分ゴールド
所要時間一時間十五分ゴールド

人 ハルビンの平民工廠、女子工廠 全度市政公署に使り縦線されて工 全度市政公署に使り縦線されて工

は何盛からさなく美い館のやうなは、 は何盛からさなく美い館のやうなでは「寒」ではり、大豆、高速その他屋では「寒」では、またロシア側からの海ガスちやあるまいかこの壁で

支応を振襲す びハルビン 麻泥 東天及 行は重視の花倫銀

デンギスカン奥を手に入れた。 デンギスカン奥を軽されてぬる南京の歌歌館では歌遊伊克 能手工製を授けその製品販を評知 は手工製を授けその製品販を評知 よく質質項が頂好。 0

冶氏(大石橋地安議長)

の處二十六日午後八時三氏代大石橋地方事務所長)大代大石橋地方事務所長)十六日午

田前署長さ同道各方面氏(遼陽裏質分署長)

巡査部長、西山同巡

学民政署長、牧田旅順署長、20 開会した 大場州局長、杉浦法院長 下田檢察官長、關東盟各隊長、 下田檢察官長、關東盟各隊長、 下田檢察官長、關東盟各隊長、 方針等につきる 大種の成家な で呼籠、新法・ 學生·青訓 生共同で 赴速した

新京城內學校

增設計畫

慰靈祭

時三十分から新市街後樂園内にお

※な得二十六日午後四時が5階の製造する艦あつたが のき熟議する艦あつたが のき熟議する艦あつたが

金州定期種痘

海車側からは末次、高崎兩司令

聯合艦隊歡迎宴

旅順後樂園で舉行

社理 全國

事會

金融合作

巡查代表赴連

参加者は奉中、鷹中、鷹丁、安中 職合演習は二十八、九の兩日線領 しこれを南北南軍に分ち北軍は岡野大康・魏で千五百名の多きに達新職、鞑中の六校の外部年訓練所 九日に真り まに各部所別野流射撃 (本名) 所別野流射撃 (本名) 所別野流射撃 (本名) 所別野流射撃 大石橋で舉行 推戴式 れて居る

使ひ込み自

三人組强盗

日 愛川村、大魏家屯日 愛川村、大魏家屯日 愛川村、大魏家屯

変において二十七日午 各齢所長市民有志多数 がに小塊、小腹・十名は でに小塊、小腹・十名は がに小塊、小腹・十名は がに小塊、小腹・十名は がた行った、大環状である数。

旅順町内對抗の

少年野球大賑ひ

危篤である

三回戦の成績

原《一)江本達維(二)久田潔 田口正夫(四)上野典男(五) 水田秀(九)中玉利重雄 八水田秀(九)中玉利重雄

の参加に依り六チームさなつて別様大会はその後東部町内倉ナーム

行ひ二十五、六日は鰹隊※の係め 株止し二十七日は午後四時から引 一つメシリーク戦が行はれたが第二 三回戦は左の如し 香業=元複試合(青葉先攻所要 時間一時間五分) 中口川山崎安木野部 撃 中ロ川山崎安木野部 154432116978 間は連續六回の試合な アンを喜ばしめ二十三

元資10200五六七 0200五六七 9=6

奉天敷島校の

◆大石橋溫友會家族大會 三十日 町で 「一個山三烈士碑祭典 三十年前九時から同校々庭で 女像十四回陸上巡勘會 秋季射擊會及總會一

٤

催し

大学の大学のでは大変対点を を記念を 大変公司では大変対点を は高野山の僧侶なも掛ら日滿僧三 は高野山の僧侶なも掛ら日滿僧三 十餘出艦の管 【事夫】本籍朝鮮平安北海常時西 特大領三丁目居住泰天海地通り無 指數局底其線大旭(二)以二十五日 午後三時頃泰天柳町料理店松線に たいて自器を全てたが面に登見さ れ風生病院に擽き込み手管を加へ於いて自殿を食てたが直に發見さ 大安丸遭難者 哀れ滿人青年 殺

A B C

吉井 先上 生十

待望の新學期

英 語

聯九大附錄贈呈◆ 先 講義見本無代 學者・一ヶ月一間二十段際を録・月二回 配布 富士見町三丁目古東京市麹町區 英語學校 期學新講開 井上通信 づ 夢 夢 學 集生 0 讀方から を!! れ、鰯な人れます。

小鯖の卯の花

無明一個をおとし、片梨 魚と混ぜ合せ、鹽、砂

最近で合す。

鯖のせんば汁大樹を短

い)新たて、肝薬を入れて治など

たつけ、お湯かスープを加へへおおな人れていため、辛い他の郷域

した後適宜に切り、皿に豚肉でもとまざめの生薬なそれとく臓光の

り合せ、マヨネーズをかけて出し

は五分角に切っておき

まぐろの揚げ煮まぐろ

入れ、徐敬さして小口からうすり

切りますの野歌はちさ、き

お惣菜もの十種

姓のてりやき 生性

すっこの卵の花は光分に含まし、り祭に卵に割り入れてよくまざま

りやきは平見ですが、少了

安價な材料で

美味しく滋養タツブリ

ふりきを変むに一杯をかけて とませう。光づ切身に味の素を一を代へた美味しい仕方をお知らせ

焼く時に働

せて出

せん切の生姜の酢づけてな上にの前の小鰤な小さく切つたもので、

まいらは皮をむき、五分角の孩子

おいもの鳴戸巻

木に切り、水に放って火汁出した

ばらくせき、いよく一様く時に衛につけ、二三晩つけやきして、 唐後に味識をかけて仕上げます。 白菜 九魚 鳥賊さ音楽を何

さころでは変ます。そして俗 豚サラダ 豚豚は大切のま

しておきますの若芽な水にもごし

活波な奥様方なら、ごんな問題……女、慰後出のお懺様や、若い

ごんな歌髪

マ・・・・中 一脚をならいつそつけ論でのマダムにはごうかさ思ひます。 中年

けないこ配位を傷つけるおそれでも先ろ先ろ無難ですけれど、

があります。例へば中断髪がよ

日

な斷髪

毛の多い方なら思ひ切り毛先なの後れ毛なカールする程は後は

そいて残つた毛先を織の線に沿

7

4

て以來三十年間の懸論は、大正

さてこの風の力を魅力さ

で氣象観測が始めら

ン器が標準さらて用ひられま を十字に組んだ形のものが一 、この器では例の四つのスプ

の風速が事践六十メートルであつの風速が事践六十メートルでいる風速です。今回

たさすれば正に世界の記録を張つの風速が事理六十メートルであっ

普通風速計によりど

界景高記録は一八八二年マニラと

一八九二年に南亞東南岸英領のモ

度の暴気は、風速六十メートルと傷へられて居ります。一度の暴気は、風速六十メートルと傷へられて居ります。一来曾有の鑑慮な逞しうして間西一帯を惨憺たらしめたこん 經には想像し難いこの風の正體を具體的に解説して見るこ 興味あることでせつ。これを大連若草山の戯画所に何 トルとはざれほどのものでせう。一般に手 一振わたり八十三覧で、これが六州記録の二十八メートルの風歌が

するさ一時間百三十四哩の速度トルの風速は、これな時頭に焼きれる。 しかし六十メから 確に風速六十メートルあつ いふことですし、未だ大連殿れれてゐますが、風速部に壊れ は詳細の報告が來てゐませ 来てるませ のこの部録に比して、関内のそれ来だ大連既 ですが、臓が強いさいはれる淅洲を形と連れ られた二十八メートルさいな記録 鳥に於ける四九・六メートル、世鳥に於ける四九・六メートル、世

トメートルの原達さなる玄鷲(な かれ一瞬あたり三百八十一覧さい 触れたり、船か陸へさび上つたり ロな狐の頭は



がしても見能らないさ

にふんだんに使つたものが大流行でかりなの器に、カフスに、ケーブロッキョン切り、そのキララな情だけ

中川紀元氏を続る

美術の秋の座談會

印度の数字、佛書、

この時代の「カボから其だしく遠

か、これを満洲には

中川 日本の北宋狩納派に破魯山 ぬる様ですが……。

締其の他

「大蔵御書中ニ鹿人ノ字六七枚宮崎文庫等本私記なごによるで

十七度の敬意、喀痰等より考へ十七度の敬意、宮年前より職の倦意、三

結核性疾患

今の中養生を

ますさ、総核性疾患が先づ考へ

述の日本紀にある應補天

考に述ぶる大成經の神子さ・ 然して、

では登職するより外はない) の場所による総職の製出ではない。 では登職するより外はない) 称さしては

晝以上の維新大繪卷の展觀である。昭和維新の絕叫書以上の維新大繪卷の展觀である。昭和維新の絕叫管に、これ人物本位の一大維新全史である。しかもを語り、その人物の背景たる全時代全社會を語る。

切に大方の御愛讀を祈る

卷一第

西鄉南沿

OT

E

西鄉南洲

#

には點景的効果が単一な色

この観費では資尿線の清

出来ますよ。 戰合

本自分の部屋に掛けて ぬた程です 一番解り難い時に大事な根本方針を定めればならのの手をした 動を定めればならののきむできる。 先づ自分の好きな方

後藤 だから規則的にやつた人は 其の過去のために新傾向へ飛び 其の過去のために新傾向へ飛び さい方がい、様な結果にもなる ない方がい、様な結果にもなる ない方がい、様な結果にもなる

漢字系に非

ん。但と一般の家屋は内地を集つ

少なからず貢献した。古史徴 時代に入つて他は変要、佛 名も片假名と言とシ

字二由リテ空

になったものだ。(つどく)

秋学又は奥学さして「カタカナ」 ・大)の意を持つ名称で電路して、 ・ナンの意を持つ名称で電路して、 ・ナンの意を持つ名称で電路して、 イウエオ」は製音の口形なりと その学性も載せて「こ

全十卷

定價

四六判每卷六百頁總絹地裝函入高級美本

毎月一

卷配本豫約大募集

卷七第 卷十第 卷九第 程八第 **西鄉南洲**

保利通 孝允 F

吉田松陰高杉晉作

坂本龍馬 中岡慎太郎 岩倉具視三條實美

3 F の人となるまでを叙す。 終に明治維新の完

にカチッと止めます 大型のもの)で外から見えの様 軽くて活動にも便利で、う

の出る時にだけで出る事は餘りあの出る時にだけで出る事は餘り大分多國の城が出ます、際は、数は大分多國の城が出ます、際は数 肋膜か結核か 倦怠ご微熱ご

本熱が三十七反位で低い方ではあ い。こんな経験は三年値前からで い。こんな経験は三年値前からで でせうか、ラッセルは聞えません 平無が三十七层位で眠い方では**あ** る診察を受けられる事をお應めに使られば明白な事は地べられ 高くなります。其他他酸酸所見 り、又急性に数から時には無が はな終れが呼吸時にある事があ すの脱炭をて胸部に針を刺すせかの徹えない事は腹々わりま

ります。今の中に正しい養生法 機査をなされば病感の程度も分 ななさる事が大切です。

遊で、煮出汁、 女 海



一科展から

ダーがあないので惜しい事だっか多いが、フランス程のリスをの日本は人口の割に締

被害 は受けないてせる

「カナ」ハ神字ヨリ出デタル語に述ぶる

3多すぎる。そして運じさがあったり締かい問題だが一つは型が 静的総督は独檜に

かの部屋に掛けて あた程のた様です。ルノアルの積板管はなかく、洋満も研究

先生の史 傑は、何れも國民大衆に親しみ物史談は實に天下一品だ。 献ほど面白く

ご相談に應ず

ラヂオ聽取者の

原音別三丁目大日本前見り加加 (京市豊島馬難司ケ谷三ノ二七其社 京市豊島馬難司ケ谷三ノ二七其社 京市豊島馬難司ケ谷三ノ二七其社

を持て基準を

東電大

9

養

國策の顧落

米

或

銀國有

濟經界世・
き動の

(日曜金)

合 戰 清 (十六局) 光相光 三度 藤澤庫之助

七

+

土土主

古

丸

奉化

バウンドすることである。 持っては打つた味が大き

ロング・ヒツ

打以上のヒットないふ。

六・〇〇(東京より)全國ニュ

○三○(京城より)講演「朝鮮

七・五〇(大阪より) 浸花節「演 順 八・三〇 時報、ニュース、氣象 順 通報、明日の番組養表 竹の間度公津環等) 雙竹剛子(三) 順 特別 竹本旭勝

日

ンド(野球)

州

大・〇〇 ニュース、職業紹介事 大・〇〇 第京より)ラヂオドラー で、告知事項、今晩の番組登表 大・三〇 意話「袋の孔」(幼年 向)概要男 七・〇〇 (東京より)ラヂオドラー で、親」編月英一作・所・珠江 ・ 「親」編月英一作・所・珠江の母 ・ 「親」編月英一作・所・珠江 ・ 「親」編月英一作。所・珠江 ・ 「親」編月 英一作。所・珠江 ・ 「親」編月 英一作。所・珠江 ・ 「親」編月 英一作。所・珠江 ・ 「我」編月 英一作。所・珠江 ・ 「我」。 ・ 「我 ・ 「我」。 ・ 「我」。 ・ 「我 ・ 「

五経済市況

の陸上競技界が受けた刺戟は決していたる力を見せられたとも大なに依で満洲を収穫であつた。これに依で満洲

大・三〇 ラデオ 體操 大・三〇 ラデオ 體操 大・三〇 ラデオ 體操 大・三〇 支那語講座「テキスト 復考第丁三្株」 演演 學務 課 表 し、・四〇 (東京より) 經濟市況 ル・四〇 (東京より) 経濟市況 一・〇〇 (東京より) 経濟市況 一・〇〇 (東京より) 経濟市況

圏六十銭) ・とモスクワ教育學研 になる同書か翻譯す になる同書か翻譯す ・シーコフ ・カーコフ ・カーコ ・カー ・カーコ ・カーコ ・カーコ ・カーコ ・カーコ ・カーコ ・カーコ ・カーコ ・カーコ ・カー ・カー

翌日のプログラム登表、 時報、ニユース、氣象 時報、ニユース、氣象 ラデオ・ドラマ (大学

勞農國防

發明 新

泉より) 基礎英語講

新京(MTCY) 本 (本・五〇) 漢花節(大連さ同じ) 本 (本・四五 天氣強報、番組練告 (本・四五 天氣強報、番組練告 (本・四五 天氣強報、番組練告 (本・四五 天氣強報、番組練告 ラデオ・ドラマ(大連

(日語) 「東京より」ラデオ體操 七・五〇(東京より)ラデオ體操 七・〇〇 で同じ)

米にかては二十杯二の新世界診験とイ部線を現はし、第二日の二百年を入れいません。第二日の二百年の十年の一日の世界

云へばそれだだが、私地は今少し

だけでも日米焼競技をこの大連美の眼を貯らしめた、単に之一

大二十八日

その外側盤投や破丸投等

カー・シュトラウス作曲い東京カー・シュトラウス作曲い東京カー・シュトラウス作曲い東京

1 七・○○ 日語講座、近邇喜助 京況(日瀬語)新京南領國立線 京説(日瀬語)新京南領國立線 合運動場より中継

六・四〇(新京より)端語 講座高宮盛送

英

四 (金)(
(金)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(本)(
(
(本)(
(本)(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(
(< 金吳 殿城 金額 黨 冀 銀將 ク 雅車 金將

平手

方、 二十二、 (清語) 大阪機香 方、 二十二、 (清語) 大阪機香 で同じ) では、大連で同じ) へ・三〇 時報 八・三〇 時報

切る盛沢感

増買を断行

監澤洋裁所。繁昌法 今秋の和服柄流行調

短期金融變調節

大大 本 問 題 在満政治機構

5

英国産業園体

豐富

總理事 小倉正恒

公五分利债

無の諸題問

軟 梅 塔 春 下 液 病

かきれて三十一さ「受けて居るのも争いの」 所要時間累計日二時五分、無一時四十

(五)

三五より大の場合と

〇四〇ツノ

五 葬琶「石田三成」市岡 午後の部

- [3] -

(白)三十二が矢張り好點なので のです (品)三十三と控へたのは、白三 一四を養期とて、獨左上隔に味を 髪して置いたのです (無)三十五とトンだ鳥がに、白 一十六て四十のトピさ(た十三) の打込みた見合びにされたのは不 のだった、軍に三十九と打つて居 のです

五・三〇(永天より)講演 五・五五 無象通報、番組強告、 ニュース ニュース ・三〇 ラヂオ・ドラマ(大連

卜經濟地理 教育學研究所經

○○○五 經濟市況(日滿語)
○○三〇 ニュース
□○三〇 架濟市況(日滿語)
三・三〇 経済市況(日滿語)

 七●三〇 =ユース(日語)
 八●〇五(東京より)經濟市況
 九●〇〇 第三回溝洲國體育大會
 入場式及陸上競技質況(奉天さ同じ)
 一○四〇(東京より)經濟市況
 一○四〇(東京より)=ユース(満語)
 一○四〇(東京より)=ユース
 經濟市況

新川のか

家庭講座「秋の生理」 り)コドモの新(大連と同じ)

五大三八八三四二二五四四 講 二·同 二六 八·四九 評 飛·飛步玉 土居八段 ■二三歩 場計十六手 場計十六手

14 三年の御大戦を勘選 て数少でなく、今後の粉楽に於て く前域さ品他を除ちたいと思ふ、
「大工ヴェンッであつた、
「大工ヴェンッであつた、
「一大工ヴェンッであつた。
「一大工ヴェンッであった。
「一大工ヴィン・「大工である。
「一大工である。
「一大工でなる。
「一大工でな

が、世界陸上競技界の動を整へが、世界陸上競技界の動を整へ

昭和

滿洲體育協會主事 林

の興味が持たれ、殊に米颗以来

が問題の領土メトカーフは の生れる日が待たれた、撃し

それが見られなかつたのは遺憾で

彼等

は眺かであり、松泉

大の後還と接職を難じて海殿の歌にて下さつた事に難して海殿の歌の歌の歌をかれ、歌東殿等を経験の歌をかれ、歌東殿等を

機新進指切棋戦はこ

日米競技を終りて

の農業及牧

9,2

皷

吉田謙吉 阪本健 貫將

迎歡口大

物あり申込に

本回

卷大第

卷三第

物い分類植物に関サールを変える。

でいる。

卷四第

能の融合した書である 物學の知識を随筆 大阪の 大は得難と随筆

卷五第

物

た植物変

E

私これか

らあ

のモダー

ンな

それぢや

モナミで待つて

和

薔薇の

シイクな色味

手輕で早くて良人の好な

ス

行白粉と粉白粉

新肌*

化粧で直ぐ行く

F

日

卷二第

物

分

類研

究

卷一第

日本

物

成る太富太

あ晶蘊像十にき物な博に本本るが蓄き有腰植と足士発邦のこの一般な物共跡のさ植れた究年しとに! 偉れ物で結と! 五共生植大た界

史と

約集

豫募

従來植物學に關する著書は決して少く で表表されて全く我國の植物學と、趣味的 で表表されて全く我國の植物中をもなして である。殊にどの植物の標準圖説である。 発表されて全く我國の植物中をもなし である。殊にどの植物は何年に何處で である。殊にどの植物は何年に何處で である。殊にどの植物は何年に何處で である。殊にどの植物は何年に何處で である。殊にどの植物は何年に何處で である。 である。 である。 である。 である。 でいたかと言ふやうな事から、當 である。 である。 である。 である。 でいたが、 専門的な植物學と、趣味的 である。

一六六七電◆八七連而連大 ・ 旬 中 連車電場広西橋切朴 種

一町錦區田神市京東〇四三五四京東替版

マ内容見本 州

◆ 数·别卷一册 金 别卷一册 金

(選十三級)

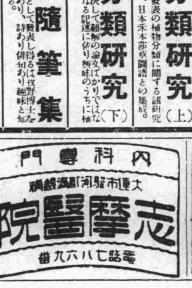
のみ頭布)

13. フセット印刷。各を五百餘貞の大册。風版オフセット印刷。各を五百餘貞の大册。風版オフセット印刷。

科·婦人科

てあるが、その大集成で博士の原文 は、一物 野 流 文集

大連市結械 字二四 (大連運動場前) 電話三三五三街



一寸銀座

^

出て來な

晩食で

映畵を観よ

モシ

仕度が出来るなら

年古りにし 宅の店

本全集全六卷(層)



特獨理料平



人氣者

3

丰

和

七

た田中比左良畵伯

0

下十個加追

贈

日延べして)一手明朗なユーモアル

千個の大追加を致しました。諸嬢への誠意を外しては得られぬたの湯望にお應へするために更に田中絹代お化粧人形(締切を人形三千個贈呈は今絶讃を浴びて素晴しい評判です。この全

等の ノビ・ツキ・色味

五. 百

アブラ 性の方 香」の

大好評を頂いておりしたアプラ性の方のお化粧下に殴方のヒゲ剃後に残かなマスターホーギンクリームが新しく出來まずスターパニシングの姉妹品として特にサラつと

自然色 新肌色 を り 易き方 に の方、 鼠色に れぬ方 の方、化粧な とある方に した方、ソバ シミな

粉白水粉白粉 タ 色オカカ 0

定規込申

婚女界の新年號誌上發表 主婦之友、婦人俱樂部、婦人公論 十一月十日



課賞懸

THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY

出來上つたター

美しい『お小丼懸安』のお小夜 モデルになつた絹代さんのマスタ

Hailly II

THE THE THE

一陣·馬淵孃

鴨綠江岸に

ズラリビ投光器

密輸防止に安東税關の苦心

新京と吉林を結ぶ

777

古田浩、青木弘、高倉寛君等の四ピン日本小學校五年生最野紀男、

な知識を得まし

案内で大連に

小學校の子供に繪楽書を見せて たしました、無能以上の完派な ものであり村に歸つたら村民や ものであり村に歸つたら村民や

げな此の愛聞心に感

ごは見たこともない、また海なで戦略なる歌野に生れ物作に従事

が海中に潜るのだらう、またのだらう、また

五世

情の屋根の

ハルビン二十七日蒙園通

健氣な献金



柳合艦隊に御乘組

旅順要港部參謀長

洩れ承る御高徳の數

々逮捕されて

取調べの総集、この程

常野なること地 祝賀詩蓮の開催すると観光の紀集、徐 ら中央公園内西園亭に観光の紀集、徐 め浩然吟社では三十日間推輝第の古種の夢

九日の陰謀関一味が 恵兵分隊で反流 十七日曜日 浦州 たさり北浦に か子は日浦第四

田岡翁古稀祝賀

な姿が行はれる、常日は年前九な姿が行はれる、常日は年前九な姿が行はれる、常日は年前九な全地方の線を探持してグラウか 名は各地方の線を探持してグラウか といる 一郎、國歌鬼奏神に國際を被決してグラウンドを一郎、國歌鬼奏神に國際を

村長さん

土產話

聯合艦隊見學を終へて語る

が村の

者がほんとにすまいく

孫長崎鹿兒島行 九州への最短連約航路=

大連發九月冊月午前十一的 (九年//-スを出帆) 長崎着十月二日正 午 鹿兒高着十月二日正 午 鹿兒高着十月二日正 午 一 等 三二版 三八圓

て一二疊に挟ま 大根打者の時間 接の単打に中村

本郵船大連出張所

滿俱勝つ

對龍鐵野球

ネエー 廿七日より

流行小唄藏

愛して頂戴ネ・・・・

忍びよる に溢るし 大連伊勢面·電五九七

流行。 清新温和の優越威 た山本のスエーター 泌む は 山水 冷氣

山本運動具后

角穴明機械

機械鉋、

帯鋸機械 丸鋸機械 清水洋 電話七九六〇番

の 館場へ訪れて聞く感によれば市内 上人の施嗣を受くるや今法書編の の有手が一回の施嗣にて動くやう と様の解るものあり荷春郷で線取 と様の解るものあり荷春郷で線取 と様の解るものあり荷春郷で線取 と様の解るものあり荷春郷で線取 となかにあると (廣生)

懇請により十月五日迄日ノベ 11 病及胃療療が減くなつた眩又市内にたさか部町の間勝美子女の婦人

本日は味風 社会式核晶食スーソクツドルブ 京東

反満陰謀團の 首魁ら捕はる

治安攪亂を計畫中

明、九月中旬路警警点協力連捕し

高松宮殿下

を 報」のニックネームがあつたが、 東 報」のニックネームがあつたが、 東 報」のニックネームがあつたが、 東 報」のニックネームがあったが、 東 主官から元献にまで不配の努力 を 主官から元献にまで不配の努力

奇蹟驚異摩訶不思議

覺念上人の施術

益々評判高く多數病者の―

滿洲國體育大會 新装の國立運動場で

まれる、飲するもう当戦、泰天、 に対するもう当戦、泰天、 に対する。飲するもう当戦、泰天、 に対する。飲するもう当戦、泰天、 に対する。飲するもう当戦、泰天、 に対する。飲するもう当戦、泰天、 に対する。飲するもう当戦、泰天、 に対する。 に対するもう当戦、泰天、 に対するもう当戦、泰天、 に対するもう当戦、泰天、 に対する。 に対するもう当戦、泰天、 に対するもう当戦、泰天、 に対する。 に対するもう当戦、泰天、 に対する。 にがは、 にがはが、 にがは、 にがは、 にがは、 にがは、 けふ華々しく開かる 日間後きにも捕らず





新京電話 電報新京を由紫水明の吉林を紹ぶ新吉園道は昨年七月二十三日養工、南米幾多の困趣に遭遇とつつた。右新吉園道は機能費百萬園からつて計画されたもので、延岐百十一キロに真り眺通の晩は終三時間齢にとての努力によって最近高く竣工の運びされり、いよく〜米る十月十日を期じて養工以来約一ケ年ぶりに工事開節にとって、近岐百十一キロに真り眺通の晩は終三時間からっています。 各關係機關多數列席の下に盛大なる関連式を駆行することになつた。 該國道に往復するパスは鐵路機局において運刺することになつたが十一日より開通する線定である。なほ十日は國道、 派ともなつて粉楽への養威に一大拊車なかけるものと駒徐されてゐる 脚地間に尊及するとともに治安維持上重大なる役割を埋し、更にこれが開通によつて一時凋落の運命にあつた吉林の8 るが、この國道は即ち新 -日に盛大な開通式 古林のたゞ単なる交通路たるのみでなく今後軽減 **總局バスも十一日運轉開始** に完成す

%月八日サルムソンで 助滿飛行 陣は松本さん

途中大阪から太刀浅、 の食では日本女淑飛行家として か擦行総様二千四百四 飛行を敬行するのであるが、今

準備中であったが、

査が東正門附近を開放中、

馬出山討伐に或ひは討事行に滿州野歌野日轍矢でごといひ、警では

就職の世話ま

でする一警官

宿泊させてある計りでなく、非番

選さなり十野一の滿具り

能一の崩集リードの儘 いたが七回実を終る頃日

コールドゲームさなる、閉戦五時

ついうるが供郷郡居次長の坊ちや滿那人の同情は蘇然さして集まり

名付けて『流行小唄古物岩返り週間』 一目見た時好きになつたのよ・・・ でな告戀しい流行歌で踊る氣分など、全く金で買へないョカものです。 一年一度! 秋の夜長の一劑を

『流行小唄古物岩返り週間』

盒

松木、安藤(豊)三氏帯特龍鐵先松木、安藤(豊)三氏帯特龍鐵先

禁敷一回脱は二十七日午後四時六朝鮮龍山鰕道野滿洲倶樂部定期野

金時計の語

の日を利用しては同君の為に就職が ケ月前奉天から赴伝したばかりで ケ月前奉天から赴伝したばかりで を発達してゐるが悲しいかな二三コ をかしく思ふやうに就職運動も出 本ず一人差勢してゐる。これを降 いた山田巡査の同郷生さして大連 を響に動物してゐる。これを降 であるため際に知り であるため際に知り であるが悲しいかな二三コ であるため際に知り である。これを降 であるが悲しいかな二三コ であるが悲しいかな二三コ であるが悲しいかな二三コ であるが悲しいかな二三コ であるが悲しいがな二三コ であるが悲しいがな二三コ

町管管に供ひ帰り る(富具は山田巡査) の美事管行を現るた機能と新始一 ほ山田巡査は前任地事だても後多 の美事管行を現るた機能巡査である。な

大器に成出てた又率天器を対し、 を事態に脱出てた又率天器を対し、 を事態に脱出てた又率天器を対し、 を事態に関して来天の三新版政が の在率各機関を解析して来天の三新版政が のを率を機関を解析して、 のをできる。 のをできる。 のをできる。 のをできる。 のをできる。 のをできる。 のできる。 ので。 のできる。 ので。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。 のできる。

(A) 對學安徽签三四軸網通 數型的計算機份級數失 輸3210101100 地3121010110 下4310000920 国3120000151

らも資料提供 由來記

要港部か

またる理事町兼久 品から元嶋の興献日が懸ばれる、 ・ ははは総域か てあるが黙黙東郷元嶋の要用の ・ であるが黙黙東郷元嶋の要の跡に ・ はなかった東郷元嶋の要の跡に ・ はなかった東郷元嶋の要の跡に ・ はなかった東郷元嶋の要の跡に ・ はなかった東郷元嶋の要の跡に ・ はないった東郷元嶋の要の跡に ・ はないった東郷元嶋の要の跡に ・ はないった東郷元嶋の要の跡に ・ はないった東郷元嶋の要の跡に ・ はないった東郷元嶋の要と、 ・ はないった東郷元嶋の要と、 ・ はない。 ・ はないった東郷元嶋の要と、 ・ はない。 ・ はないった東郷元嶋のでは、 ・ はないった東郷元嶋のでは、 ・ はないった東郷元嶋の要と、 ・ はないった東郷では、 ・ はない。 ・ はな

というできることというという

科 医学博士 大連市西広場西 池田小兒科牌醫 **電話六五六五掛** 西公周 腎臟 呼吸器及消化器慢性病 尖 谷 淋巴腺炎及裝高不良 **血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病 X線完備 大連能豊町)(一 緒万洋服店 電三五六番・振替大連二六六七番 入院隨時 優良國產 瑞穂電氣 各寸 の選 在庫 ドリル 洲總代理店 械製作所

榮

機構·音質·分離受信·体裁·萬點!

ラヂオ受信機

高級品8余式まで高級品8余式まで

元 商

三三一町圏公西市道大(東文文等等解門正圏公央中)

電気蓄音機 (ラデオ兼用) (ラデオ兼用) 各種あり

...

最新式·優秀品

比較的試験ランフ

(n)

は

百

=

(旨曜金)

六八四一番

坂

本

書夜三回通:與行

DA

を イン・ では は できます アン・ オルガン中古を 製作 できます アン・オルガン中古を 製作

型の

中本体 (本) 本 (本

廿七日

帝

歌黨巾卷

錢

李积

日

一族には通

甘衣 窓 葬儀用

女店員募集 東子掛レギスター掛員年齢廿二歳 東子掛レギスター掛員年齢廿二歳 東子掛レギスター掛員年齢廿二歳

院の空襲 一十銭

百说

吉

下宿

三河町 池 海戸地

州低

モミ

大レビュー大の世の大交響樂大レビュー

MS__

水蛭

映画

電話八二〇三番

特設 整尾術区 石井家畜病院

費其の他家畜類診察の他家畜類診察

满

| 版大街五一番カフェー 湖 月 | 金倉 敷名至急募集有給の外相 | 電の収入保護す

食

ます 所公園町一四三 一四九嶺前荘[後入る 一四九嶺前荘[後入る

無料進星

八東京新療法

牛乳

8 常常 サッポ 其他各種清 サヒビ 大連市監部 甲 嘉納合名會社大連支店 舗 0, 酱油 深飲料調味料類 電話經過 樽詰 仝白ピール 全黒ピー 學結結

| (大学学・直くハガキを御出る真像所で歌歌・多数影響での裏)| を全部無料で断いる真像が歌歌・多数影響での裏と 痔性內 病科 X外 設科科 **旅**遊藤病 意次郎院

大とへ苦心成功して、百萬の金を たとへ苦心成功して、百萬の金を たとへ苦心成功して、百萬の金を たと、古心成功して、百萬の金を たと、古心成功して、百萬の金を たとに心淋しいものである、同な ことに心淋しいものである、同な ことに心淋しいものである、同な に、生殖、際は、生殖、本能の外に一分」 物理療法器で 安全に強健發育 専責特許の

相 前一四八電話山九四十〇年 件 零 子

/((質)

一五

製品

盤大連 鐵道線路附 店

鐵並真餘鑄物、酸素克斯 鐵鐵類、設計、製圖、据 建機械製作所 電話{液版及最初 九一五三号

日八十二月九年九和昭

2半煉の仁丹 五十日量 縹渺たる 一丹病際には仁丹歯ブラシ 懷中藥仁丹本婦·森下饲養素所

神気 沛 御園こな 台 脚園つ 園ク 71. ほ dt 白 白粉 **米分** 自色・肌色 ムパニーサング *分 白色・肌色 黄队白 肌 色色色 幸福を語る



